

temi コントロールセンター・ユーザーガイド

(Date of issue: 21st, July, 2025)

for V136



目次

1. 組織	1	経路を追加する	27
2. ログイン	3	マップ消しゴム	27
3. 組織内の temi	4	リモートでマッピング	28
4. さあ、temi を操作しよう	5	temi を更新する	28
5. 操作	8	6-7. 連絡先	28
6. カスタマイズ	10	新しい連絡先を追加する	29
6-1. アイコンのカスタマイズ	10	組織の連絡先をインポートする	29
6-2. ホーム画面カスタム機能ボタン詳細カスタマイズ	11	組織グループをインポートする	29
6-3-1. 設定: 一般	12	6-8. メンバー	30
情報	13	新しいユーザーを作成する	30
パスワードとセキュリティ	13	組織から追加する	30
日時/バッテリー	14	メンバーの権限の編集	31
スタンバイ/タッチインタラクション	14	メンバー権限の許可の設定	32
音声対話	15	6-9. Q&A とプロンプト	32
インタラクションアニメーション	15	6-9-1. プロンプト	33
通知	16	6-9-2. Q&A	34
ミーティング/temi Store	17	6-10. ツアー	36
6-3-2. 設定: ナビゲーション	17	ツアー設定	38
ポジショニング	18	ツアー画面の編集	38
仮想ウォールにおける追従の停止	18	7. マルチパーティーミーティング	41
ホームベースの位置確認	18	マルチパーティーミーティング参加者の招待	41
高性能ナビゲーション	18	ミーティングの設定	41
正確な位置の到着	18	主催するミーティング	44
Go-to 速度コントロール	18	ゲストミーティング	45
追従速度の制御	18	予定されたミーティング	46
障害物をバイパス	18	ミーティング・ノート	47
進路確保の応答	18	8. シーケンス	47
ナビゲーションタイムアウト	18	移動する	48
センサー設定	19	話す	50
6-4. ダイナミックモード	20	見せる	50
プライバシー	22	オーディオを再生	51
6-5. スケジューラー	22	複数参加者によるミーティング	52
6-6. マップ	24	シーケンスのボリューム設定と繰り返し	53
マップエディター	24	シーケンス停止の設定	53
仮想ウォールを追加する	24	シーケンスのコントロールとアクティブ化	53
ワンウェイバーチャルウォール	24	9. 分析	54
登録地点を追加する	26	10. サブスクリプションプラン	55

1. 組織

役割と権限

temi を使用できる人を「メンバー」と呼び、4 つの“役割”があります。

- アドミン
- 管理者
- コラボレーター
- ゲスト

	アドミン	管理者	コラボレーター	ゲスト
組織にtemiを追加することができる*	○	○	○	×
temiセンター：組織の設定でユーザーを追加出来る**	○	○	×	×
temiのメンバー設定でユーザーを追加することが出来る***	○	○	○	×
temiをメンバーに割り当てることが出来る。	○	○	○	×
メンバーの役割を編集できる	○	○	×	×
メンバーの権限を編集できる対象	管理者 コラボレーター ゲスト	管理者 コラボレーター ゲスト	ゲスト	無し
どのtemiへアクセス出来るか？	すべて	すべて	管理者が選択したtemi	管理者またはコラボレータが選択したtemi
組織を離れることができる	所有権移転時のみ	○	○	○

*temiをアクティベートすることで、その人はアドミンとなります。すでに管理者、或いはコラボレーターになっている人が新しくtemiをアクティベートした場合、その人が所属する組織にtemiを追加することができます。

**管理者は、コラボレーターとゲストがアクセスできるtemiを選択することができます。

***temiセンター、モバイルアプリの両方から設定が可能です。

それぞれの“役割”：

● アドミン

各組織には、必ず1人（1人だけ）のアドミン（オーナー）が存在します。

temiのアカウントをアクティブにすると、自動的に組織が割り当てられ、その組織のアドミンになります。

● 管理者

各組織には、複数の管理者を置くことができます。管理者は、アドミンができることは、すべて行うことができます。但し、以下のことは出来ません。

➤ アドミンの役割と権限を編集すること。

● コラボレーター

各組織には、複数のコラボレーターを置くことができます。コラボレーターは選択されたtemiにのみアクセスできます。

コラボレーターは、ゲストの役割と権限を変更することができます。

● ゲスト

各組織は複数のゲストを持つことができます。ゲストは選択されたtemiだけにアクセスすることができます。設定には、アクセスできないため、組織内の他のメンバーの役割と権限を変更することはできません。

権限の設定

組織内の temi には、以下の権限設定があります。

- (1) メンバーの追加
- (2) temi へのホップイン
- (3) マップの編集
- (4) temi のコントロール
- (5) 設定の編集

	(1) メンバー追加	(2) temiへのホップイン	(3)マップ編集	(4) temiのコントロール	(5) 設定の編集	(6) 組織からの退出
アドミン	○	○	○	○	○	X
管理者	○	○	○	○	○	○
コラボレーター	○	○	○	○	○	○
ゲスト	X	○	○	○	○	○

アドミンと管理者は、(1)～(5)のすべての権限を編集することができます。

もし、(1)を有効にすると、他のすべての権限の設定が自動的に有効になり、ロックされます。

(1)を無効にすると、コラボレーターはこの temi の権限を編集することができなくなります。

コラボレーターは(2) - (5)の権限を編集することができます。

ゲストは権限の編集はできません。

(6)アドミンは組織から退出は出来ません。退出する場合には、別の管理者をアドミンとする必要があります。

所有権の譲渡

その組織の中のすべての temi が ソフトウェア ver.129 以上になっているときのみ可能です。

2. ログイン：

temi コントロールセンターへログインするには、temi モバイルアプリとパソコンが必要です。

パソコンで使用する Web ブラウザーは、**Chrome** を推奨します。

また、temi のモバイルアプリは最新のバージョン、temi はソフトウェア ver.121 以降のものがが必要です。

モバイルアプリ端末のソフトウェアは、以下であることを確認ください。

iOS : iOS 14.0 以上で iPhone 対応。アプリは [For IOS Devices Click here](#) から。

Android : Android 6.0 以上。アプリは [For Android devices Click Here](#) から。

パソコンの Chrome ブラウザーで、<https://center.robotemi.com/> を開き、**ログイン**をクリックします。

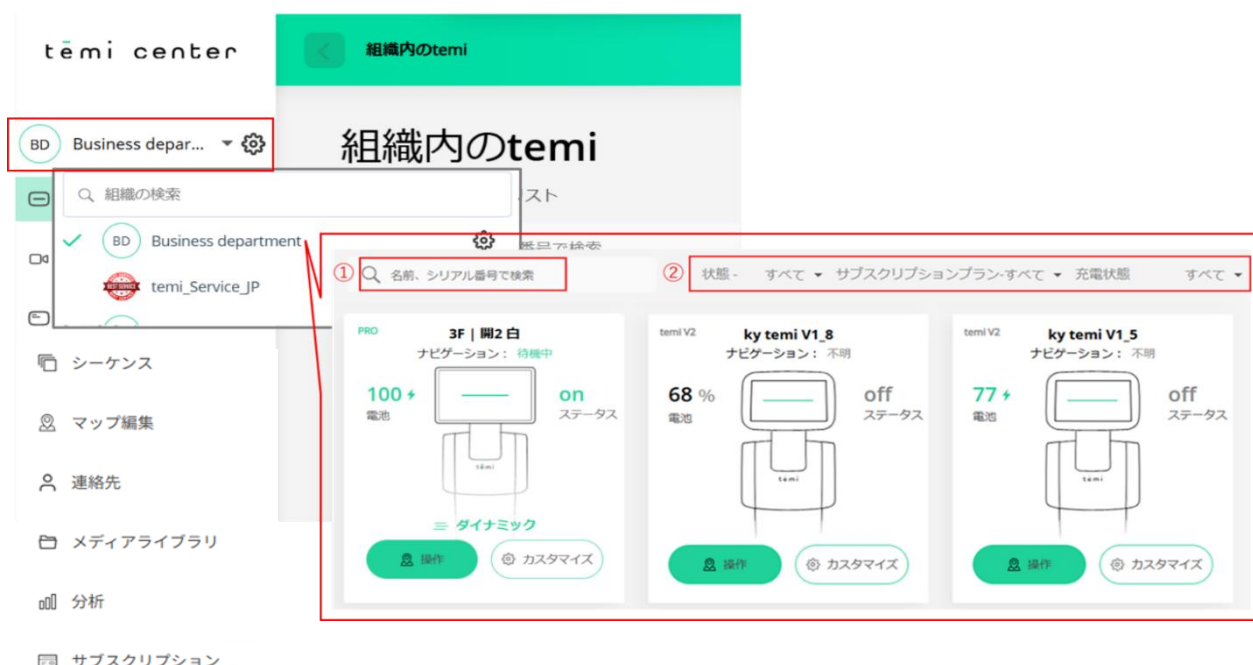
QR コードの画面が表示されます。



temi モバイルアプリを開き、画面下の「QR をスキャン」を選択します。

スマートフォンでパソコンの画面に表示されている QR コードを読み取ると、パソコンの画面が「temi の組織の紹介」に変わり、「了解」をタップすると、「組織の temi」を見ることができます。

3. 組織内の temi



「組織内の temi」では、その組織に所属しているすべての temi を見ることが出来ます。その組織以外にあなたがメンバーになっている temi は画面左上をクリックして見ることが出来ます。

右側に歯車マークのある組織（グループ）はあなたがオーナーで、組織内の temi の設定を管理することが出来ます。

右側に歯車マークのない組織は、あなたが招待されている temi です。

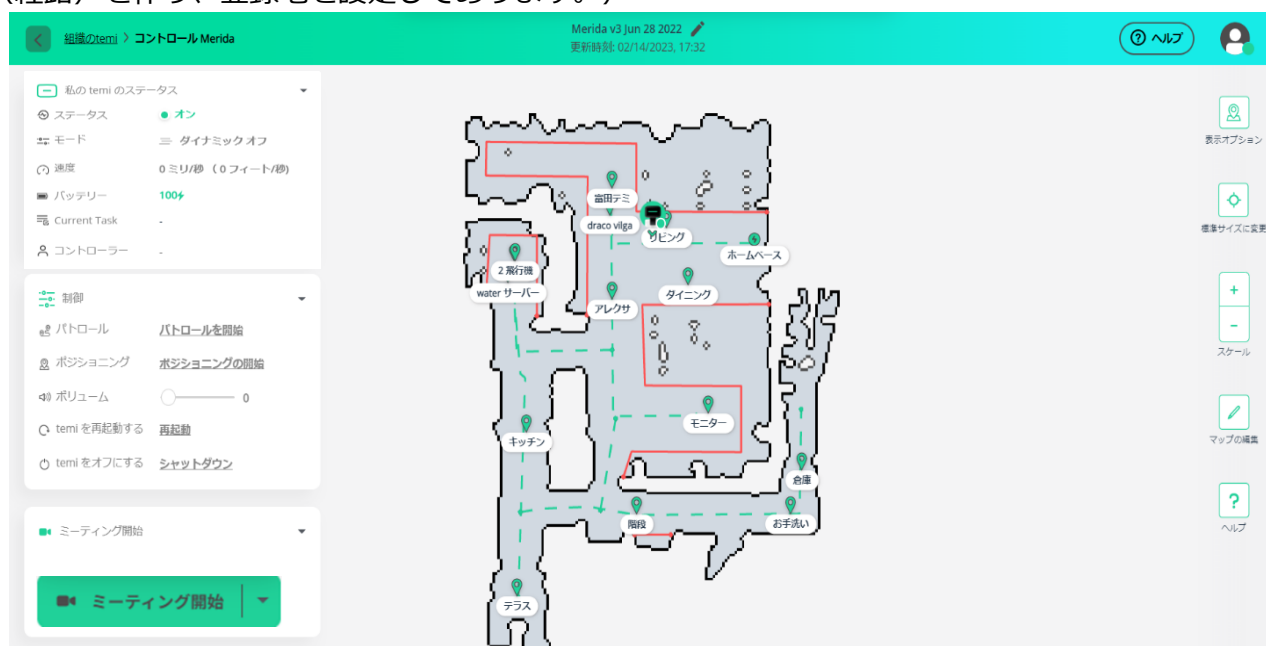
組織内の temi を確認する際には以下の方法があります。

- ① temi の名前/シリアル番号で検索する
- ② temi の状態で検索：すべて、サブスクリプション、オンライン、オフライン、ミーティング中
充電状態

4. さあ、temi を操作しよう。

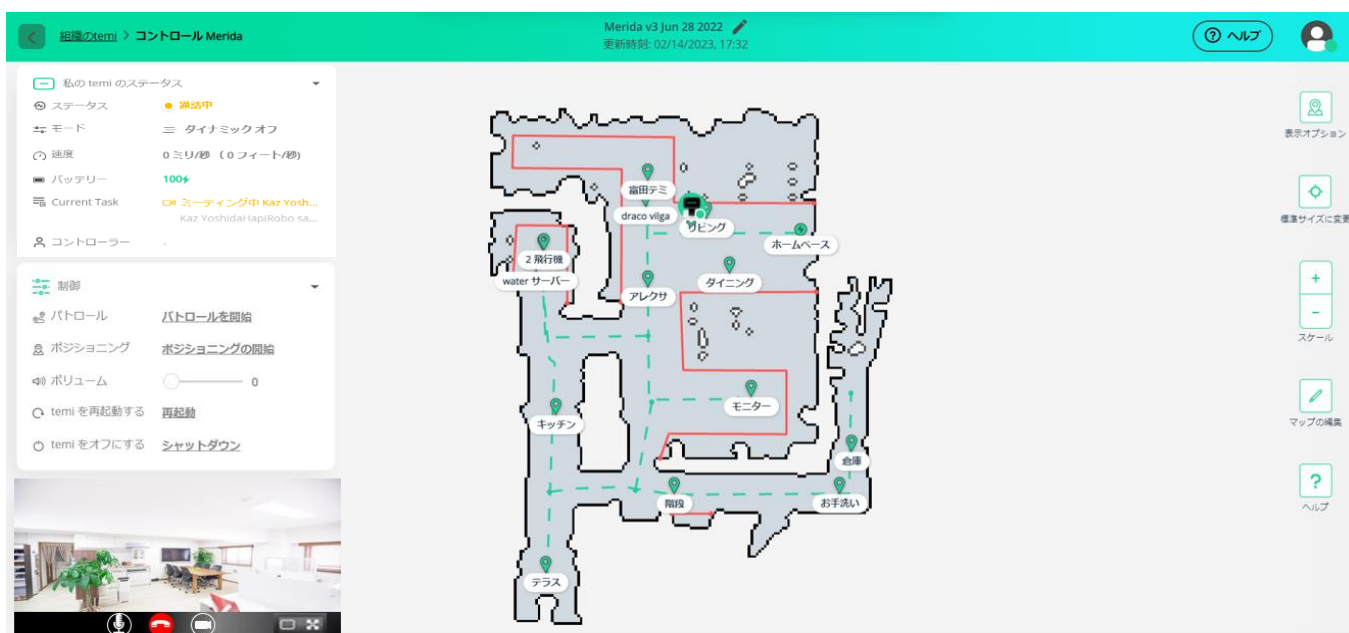
1. 操作しようとする temi の下にある （操作）というボタンを押してください。

その temi の地図を読み込みます。（下記の地図は、予め追従モードで temi を誘導しながら、パス（経路）を作り、登録地を設定してあります。）



2. 画面左下の  ミーティング開始ボタンを押して、temi とのミーティングを開始します。

画面左下に temi のカメラの映像が出てきます。この映像の右下にある  マークを押すと画面がミドルサイズの大きさになります。 マークを押すとフルスクリーンモードになります。



フルスクリーンの「招待する」ボタンを押すと、ミーティングに参加者を招待する画面に移動します。「キャンセル」ボタンを押すと、この知らせが消えます。

右下にある  マークを押すと、登録地が表示されます。元の画面に戻すには、画面左下の  マークをクリックしてください。

この登録地のボタンを押すことで、temi を登録地点へ移動させることができます。



登録地での temi の向きや画面の角度は、「マップの編集」でいつでも変更ができます。

temi の向きや画面の角度を変えたい時は、画面上の位置をポイントし、左クリックして下さい。

temi をその位置で、移動させたい場合、パソコンの  カーソルボタンを押して、その方向へ移動させてください。

その他の画面上のボタン



パソコンのマイクの MUTE ができます。



パソコンのカメラの MUTE ができます。



ミーティングから退席します。マルチパーティーミーティングの詳細は P36 をご覧ください。



メインビューとスピーカービューを切り替えることができます。



ミーティングの途中に、ミーティングの主催者を変更したり、ミーティングリンクを共有・コピーしたり、組織メンバーを直接招待することができます。また、参加者のマイクやカメラ、temi のコントロール権限を設定することができます。



画面コンテンツの共有ボタンです。temi センターをパソコンで開いている“あなたの全画面”、“アプリケーションウインドウ”、又は“Chrome タブ”から temi の画面に表示したいものを選んで共有できます。(お使いになる前にネットワーク環境・帯域の確保、信号強度などが悪いと正常に動作しません。)



フルスクリーンモードを閉じるボタンです。



登録地の画面から操作画面に戻す時に使います。



画面右上の temi の形のボタンは以下 7 つの機能を集約しています。



temi 本体のマイクとカメラをオン・オフすることができます。

temi の音量を調節できます。

temi の目の前に立った人を追従できる“追従モード”のボタンです。

temi のホームスクリーンを操作できる“コントロール temi スクリーン”です。

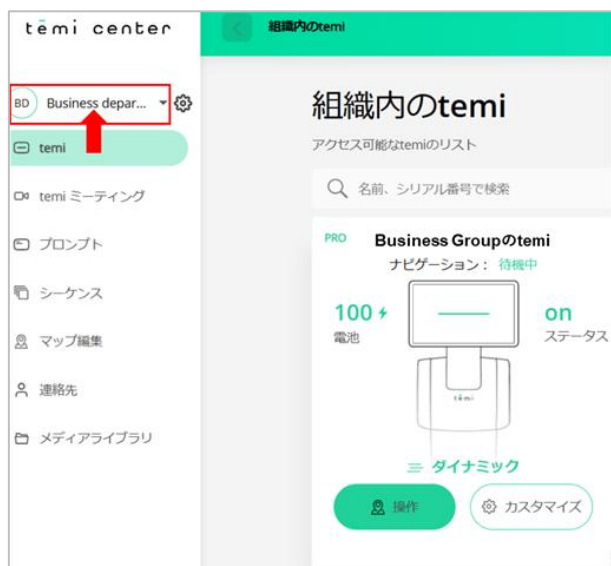
temi が暗い場所にいても遠隔から見る画面（スマホ・PC）を明るくします。

ビデオミーティング中に、ログノートを作成する際に使用します。

5. 操作

temi センターで temi を制御するには、左メニューの組織を選び、その中から操作する **temi** を選び、“操作”をタップします。

あなたが管理者となっている temi には、歯車のマークが表示されています。



操作ボタンを押すと、最新のマップが画面に読み込まれます。選択した temi の状態も表示されます。



地図上の temi アイコンは現在の位置を表します。

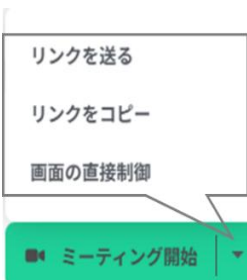


私の temi のステータス-ステータス、モード、速度、バッテリー、現在のタスク、コントローラーなど、ロボットの全体的なステータスを確認します。

操作-このメニューを使用すると、temi センターを介して temi の特定の機能を操作できます。

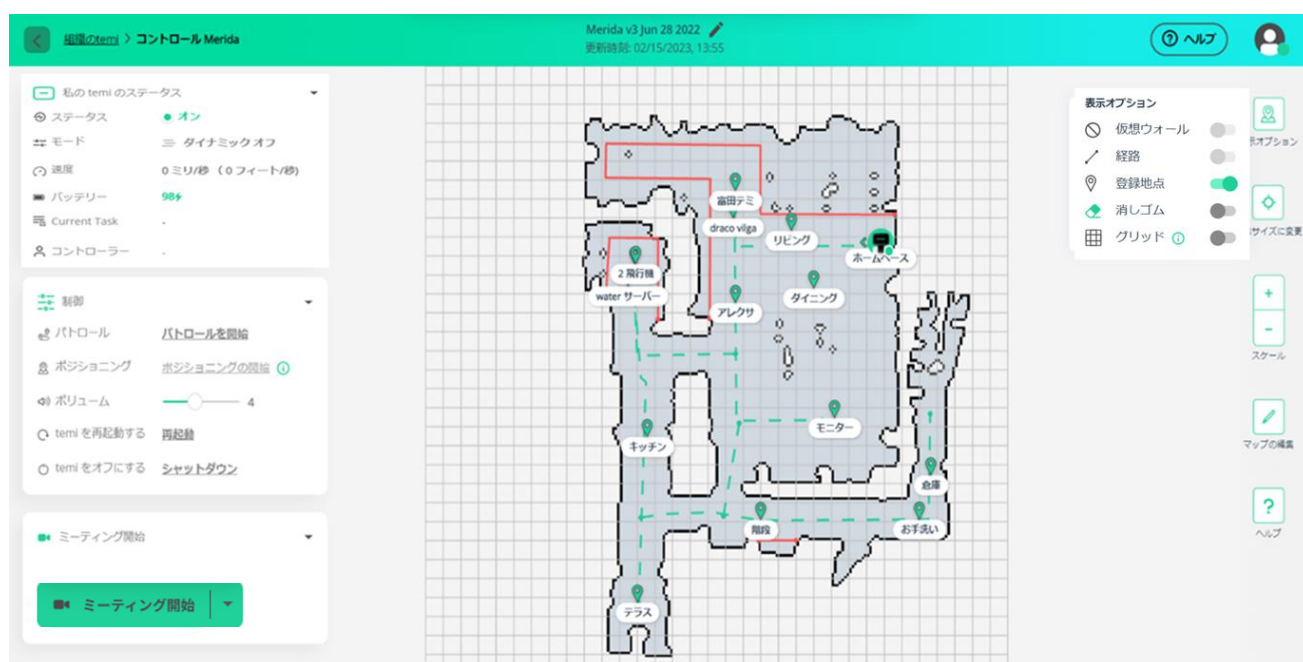
- パトロール-連続ループで各場所に移動するように temi を設定します。
- ポジショニング-ポジショニングを開始して、temi 自身がマップのどの位置にいるか再調整することができます。
- ボリューム-temi の音量を上げたり下げたりします。
- temi を再起動します。
- temi をオフにする- temi をシャットダウンします。

ミーティング開始- ビデオミーティングを開始します。



このボタンの右側をクリックすると“リンクを送る”、“リンクをコピー”、“画面の直接制御”という操作ができます。前の2つは、ミーティング開始前に参加者を招待するもので、“画面の直接制御”は、リモートから temi の画面を操作できる機能です。

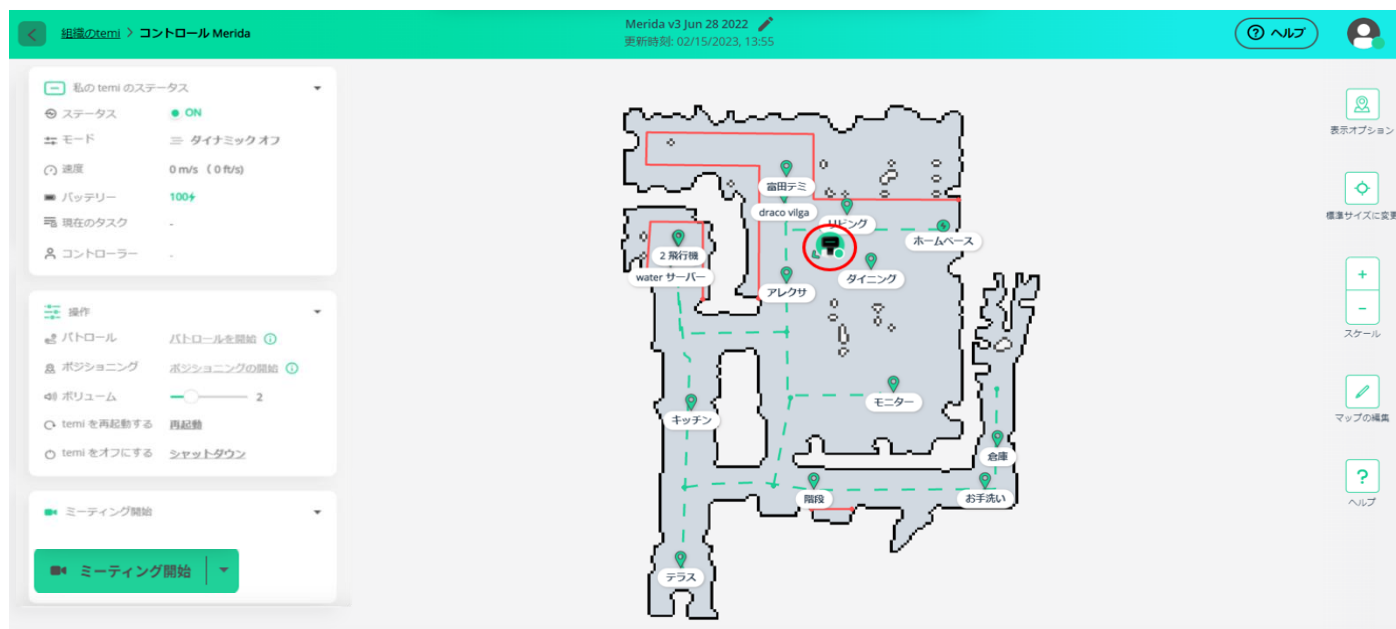
メニュー右上の**表示のオプション** をタップし、ビューに追加したい項目を選択します。



仮想ウォール、経路、登録地点、グリッド等を選択できます。

ズームインと**ズームアウト**するには**スケール(+/-)**ボタン、又は**マウスのホイール**を使用します。

temi を登録された目的地に移動させるには、マップ上の目的地の場所をタップします。temi アイコンが移動する temi の位置を示しながら、移動します。



また地図上であれば、登録地点以外のどの場所をクリックしても、temi はその場所へ移動します。但し、作成された地図の外へは、移動や地点の登録を行なう事ができません。

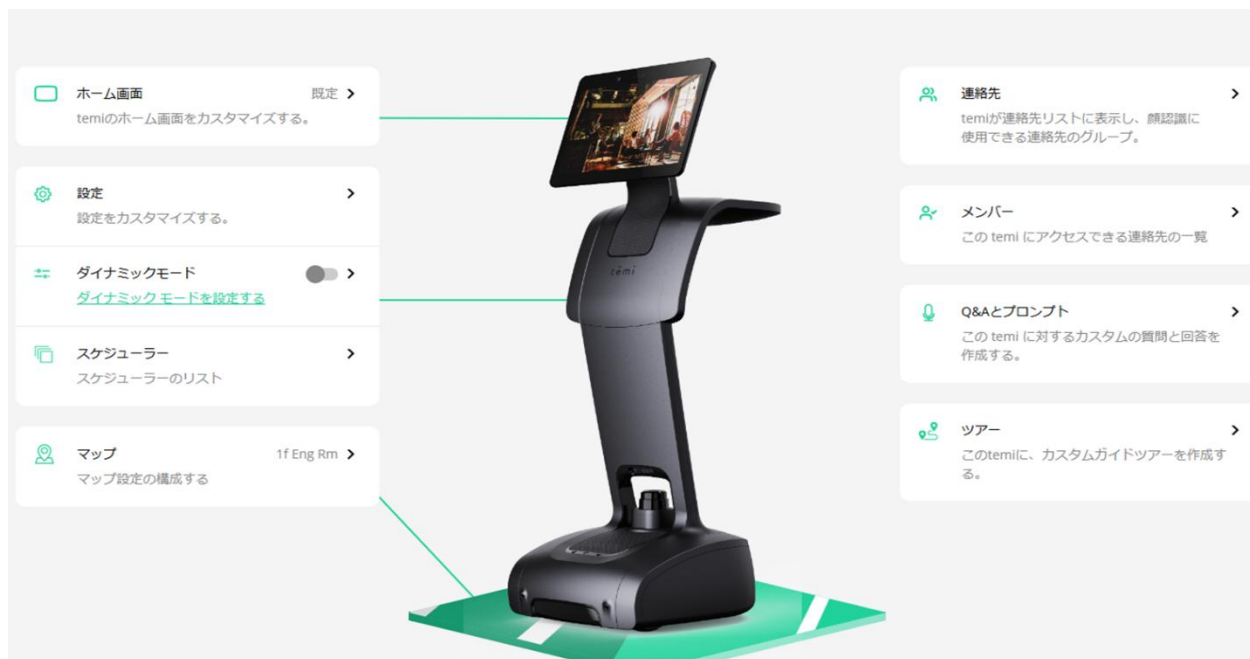
さらに、画面右の**マップの編集**を選択して、表示されている地図の編集もできます。地図を編集する時には、temi がホームベースに戻っている状態で行ってください。

6. カスタマイズ

ここからは、temi のカスタマイズについて説明します。「組織内の temi」の右下にある

 カスタマイズ

ボタンを押すと下の画面に変わります。



6-1. アイコンのカスタマイズ

temi センター、スマートフォンに表示される temi のアイコンをカスタマイズ出来ます。



カスタマイズの例：



<スマホ・アプリ>



6-2. ホーム画面のカスタマイズ

ホーム画面

temiのホーム画面をカスタマイズする。



どの画面をホームスクリーンとして表示したいかを選択します。

表示するホーム画面のビューを選択します。

- **既定（工場出荷時設定）** - 管理者（Admin）の呼出ボタンと目的地のリストが表示されます。
- **クリアな画面** - この画面ではウィジェット等が表示されません。
- **カスタム画面** - カスタマイズされたファンクションボタンで構成された画面。
- **アプリケーション画面** - ホーム画面にアプリを表示します。
- **Web ページ(URL)** - Web ページをホーム画面として表示する。

カスタム画面

レイアウト

☒ 3つのボタン

☐ 4つのボタン

☐ 8つのボタン

☐ フルスクリーンボタン

カラーパレット
を選択してください。

タイトルとヒント

ボタンのタイトルと説略

ボタン

トップバー
☒ 隠す ☐ 表示 ☐ イマーシブ

検索ボックス
☒ 隠す ☐ 表示

タイトル
東京タワー展望台ツアー

ヒント

背景画像

☐ 既定
temiのデフォルトの壁紙

☒ カスタム
自分の写真をアップロードする
画像は最適サイズ1280p x 800p

ホームスクリーンをカスタマイズしたい場合、カスタム画面を選び、右の矢印をタップします。



レイアウト-temi に表示させたいボタンの数を4つのオプションから選択します。

(3,4,8 またはフルスクリーンボタン)
カラーパレット-タイトルとヒント、ボタンの色をカラーパレットから選択。(新機能)
トップバー - 非表示にするか、表示するか、インマース(没入型)にするか選択します。

非表示	完全に非常時
表示	通常通りに表示
イマーシブ	中央に小さな白いバー

検索ボックス-ボタンのタイトルを基に検索します。

タイトル - ホームスクリーンに表示されるタイトルを決めます。

ヒント - 文字を追加します。

背景画像 - 背景に表示するカスタムのイメージを追加します。

アップロード、メディアライブラリ画像ファイルをアップロードするか、メディアライブラリから選択します。

機能ボタン詳細カスタマイズ

機能ボタンの詳細カスタマイズ
ボタンの名前、説明、画像、シーケンスをカスタマイズする。

≡ 常にページを初期状態に戻します

OFF

a) **ボタンを押した時のアクション**-シーケンスを追加、或いはホーム画面でアプリを起動します。

- b) **名前**-機能ボタンに名前をつけて区別するようにします。
- c) **説明**-そのボタンを説明するテキスト行を追加します。
- d) **ボタンの背景**-画像ファイルをアップロードするか、メディアライブラリから選択します。

×

機能ボタン

保存

押した時のアクション*

New Sequence

編集

名前

無題

説明

説明テキスト

ボタンの背景

↑

画像最適サイズ 416x268
(ファイルサイズ制限 200MB)

アップロード

メディアライブラリ

無題

名前

ボタン画像

説明テキスト

説明

アプリケーション画面-

「アプリを選択する」ボタン アプリを選択する をクリックして、Youtube、iHeartRadio、チュートリアルなどの temi 既存アプリ、または temi ストアからダウンロードしたアプリを選択します。

6-3-1. 設定：一般

情報

ソフトウェアアップデート

temi に保留中の更新があるかどうかを確認するには、「更新を確認」をタップします。 ソフトウェアは最新です。

夜間の自動更新

夜間にソフトウェア更新プログラムを自動的にダウンロードしてインストールします。更新プログラムがインストールされる前に通知が届きます。更新を完了するためにtemiは充電されており、Wi-Fiに接続されている必要があります。



ソフトウェアアップデート-ソフトウェアが最新であるかどうかを確認し、自動アップデート設定をセッアップします

製品情報-ロボットのシリアル番号とソフトウェアバージョンを確認してください

アプリケーション-現在 temi にダウンロードされているすべてのアプリを表示します

Launcher	18610
Robox	136.09
ファームウェア	20241224
シリアルナンバー	00119462496
アプリケーション	

パスワードとセキュリティ

パスワードとセキュリティ

この temi のパスワード保護を設定 する (4 桁)
ロック解除

パスワードの入力
パスワードの確認

保存

この temi でパスワードが必要な箇所を選択してください
マップ編集
設定の編集
temi からの呼び出し
temi をコントロール
スタンバイを終了する(ロック画面)

temi でパスワードを設定できる箇所を選択できます。

temi の機能（地図の編集、設定、ミーティング、制御、画面のロック）にアクセスするためのパスワードを設定します。

- 1.開始するには、「パスワードの作成」をクリックし、temi のマスターパスワードを選択します
- 2.各機能の横のトグルボタンを使用して、パスワード保護を使用する機能を選択します
- 3.「ロック」を選択して、temi にパスワード保護を適用します

マップ編集 - 登録地点の編集、グリーン経路の編集、仮想ウォールの編集、マップの編集

設定の編集 - 設定の編集

temi からの呼出 - temi からの呼び出し

temi をコントロール - 目的地への移動、追従モード

スタンバイを終了する（ロック画面） - スタンバイの終了

パスワードを使用して temi の機能の 1 つをロック解除すると、すべての機能が次のようになります。ロック解除。ロボットを再度ロックするには、temi センターまたは temi の一般設定で [ロック] この temi のパスワード保護を設定する

日時/バッテリー

日時
24時間

バッテリー
バッテリー %
バッテリー残量が少なくなるとホームベースに戻ります。
バッテリー残量が少なくなると、temi はホームベースに戻って自ら充電します
15%
ホームベースへ戻るアクションが、中止されました。
ホームベースにたどり着くことができませんでした。この場合、temi が実行すべきシーケンスを選択してください。
シーケンスを選択する
恒バッテリーでホームベースに戻る間の中断
この設定を有効にすると、バッテリー低下時にホームベースに行く間、temi はインタラクションを無視します。

日時 - 24 時間制 (既定は 12 時間制) を選択

バッテリー% - バッテリーの充電残量を画面に表示。

バッテリー残量が少なくなるとホームベースに戻る- temi がホームベースに戻って充電する時の充電残量率を設定します。

ホームベースへ戻るアクションが、中止されました-低電力時に自動でホームベースに戻れない場合、temi がシーケンスを実行することが出来る。

低バッテリーでホームベースに戻る間の中断- この設定をするとバッテリー低下時にホームベースへ戻る間、temi はインタラクションを中断します。

スタンバイ/タッチインタラクション

スタンバイ

使用していないとき、temi のディスプレイと LED の輝度は最小になります

10 分

タッチ インタラクション

音量ボタン
音量ボタンを有効/無効にする

電源ボタン
電源ボタンを有効/無効にする

インタラクションボタン
インタラクションボタンは設定どおりに機能します

有効

スタンバイ – temi がアイドル状態のときにバッテリー節約機能をアクティブにします。

タッチインタラクション – 音量、電源、およびインタラクション・ボタンを設定します。

音声対話

音声対話

音声 (設定)
temi の声の性別と速度を選択してください。

ウェイクアップ
ウェイクアップ機能を有効/無効にします。ウェイクアップは、temi を音声でトリガーできます。

Voice Interaction Languages
Choose which languages temi will understand (up to 3)

ウェイクアップ応答
ウェイクアップワードをきっかけとしたときにtemiが話すことを選択します。

インタラクションアニメーション
既定

Interaction languages

Notice that when selecting multiple languages, temi's voice understanding ability decreases

検索

☐ العربية

☐ Deutsch

☐ English

☐ Español

☐ English (India)

☐ Català (Spain)

☐ Français (Canada)

☐ Français (France)

☐ עברית

☐ bahasa Indonesia

☒ 日本語

☐ 한국어

☐ Português (Brazil)

☐ ไทย

☐ 中文

☐ 廣東話

☐ 繁體中文(台灣)

☐ イタリア語

☐ Eesti

☐ Türkçe (Türkiye)

☐ हिन्दी

☐ Tiếng Việt

☐ русский

☐ melayu

☐ Ελληνικά

☐ Azərbaycan

●**音声設定**-temi の声を設定できます。

性別：女性/男性

音声速度：0.5~2.0(デフォルト 1.0)

声の高さ：-10~10(デフォルト 0)

●**ウェイクアップ**– temi が音声のトリガーで動作するのを有効/無効にします。

●**Voice Interactive Language** – temi の基本設定言語に加え、最大 2 カ国語を音声対話に加えることができます。(但し、複数の言語を選択した場合、temi の音声理解能力が低下する可能性があります。)

← ウェイクアップの応答

新しい応答内容を追加する。

最大5つの応答内容を追加できます。

ウェイクアップワードがきっかけになった時のtemiの応答を追加します。

●**ウェイクアップ応答**-ウェイクアップ・ワードをきっかけに temi が話すことを選択します。

応答を追加

言語 *

言語の選択

temiに話させる内容を入力してください。*

12

破棄 保存

* 最大 5 つの内容を追加できます。

* 言語を選択します。

検索言語

言語を選択する

日本語

粤语

русский

temi に話させる内容を入力ください。（12 文字まで）

インタラクションアニメーション

既定を含めて 11 種類のアニメーションから選択



通知

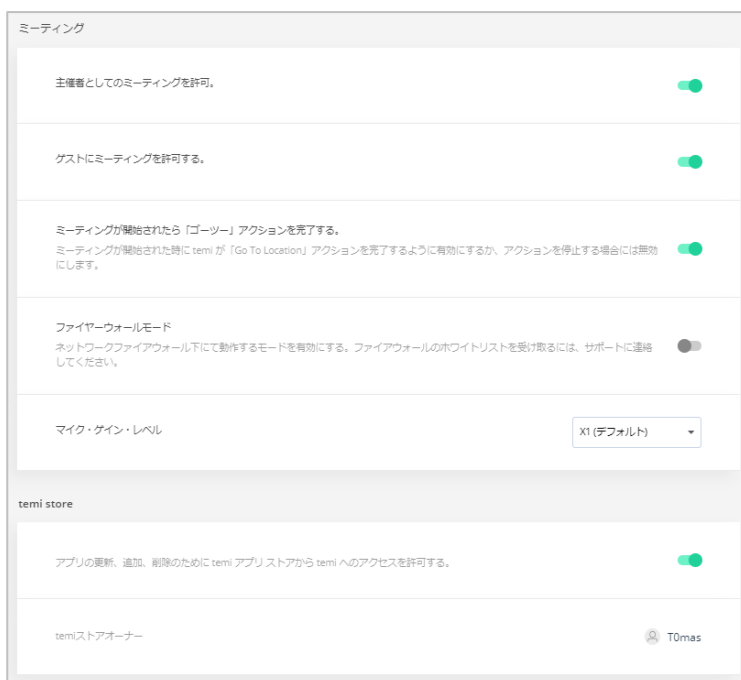


フルスクリーンナビゲーションの通知—フルスクリーンナビゲーションの有効/無効。

ナビゲーションステータスラベル—ナビゲーションステータスラベルの有効/無効。

ナビゲーションエラー通知—ナビゲーションエラー通知の有効/無効。

ミーティング/temi store



主催者としてのミーティングを許可する。

ゲストにミーティングを許可する。

ミーティングが開始されたら「ゴーツー」アクションを完了する - 着信時に temi の移動持続が可能：オン/オフ

ファイアウォールモード - ネットワークファイアウォール下で動作するモードを有効にします。ファイアウォールのホワイトリストはサポートに連絡して受け取ってください。

マイク・ゲイン・レベル - ミーティング中のマイクゲインレベルを調整することができます。

temi store - アプリの更新、追加、削除のために temi アプリストアから temi へのアクセスを許可する：オン/オフ

* オフにすると、temi 本体の設定→アプリと権限→temi ストア-アプリマーケット

トプレイスの操作ができないため、アプリのインストールができません。

temi ストアオーナーの表示：temi にアプリをダウンロードするために、temi store にログインできるユーザーのこと

6-3-2. 設定：ナビゲーション

この設定は、temi でも行うことができます。

重要：temi のナビゲーション設定を調整すると、予期しない動作が発生する可能性がありますのでご注意ください。適正な設定を行わなかった場合には障害物、階段を避けられず、落下する場合があります。

ポジショニング	
temiの位置が現在のマップ位置と異なっている場合、「ポジショニングの開始」が使用可能になり、問題を解決するまでマップ内の自分自身の位置を確認するためにその場所で回転します。	☒
仮想ウォールにおける追従の停止	
有効にすると、temiは仮想ウォールに到達すると追従モードを停止します。	☒
ホームベースの位置確認	
temiを手動でホームベースに移動させた場合は、temiは位置が変更されているかどうかを確認し、確認メッセージを表示します。	☒
高性能ナビゲーション	
正確なナビゲーションが必要な場合には、この設定を有効にすることを推奨します。ただし、この設定を有効にすると、temiが移動中はウェイクアップ画面が無効になる点にご注意ください。	☒
正確な位置への到着	
有効にすると、temiは最小限の誤差で登録地点へ到達します。	☐
Go toの速度コントロール	
temiのナビゲーションの速度を設定する	高
追従速度の制御	
temiの追従とアクティブアプローチの速度を設定する	高
障害物	
障害物をバイパス 「オン」に設定すると、障害物を回避するために、temiは最適な経路から迂回します。「オフ」に設定すると、temiが最適経路から逸脱することはありません。	☒
進路確保の応答 temiの前に障害物があるとき、発する言葉を選択してください。	☐ ☒ >
ナビゲーションタイムアウト	
設定時間を経過しても登録地点に到達できない場合、temiはナビゲーションを停止します。	20 秒
移動を中止した時のシーケンス	
移動を中止した時のシーケンス	☐ ☒
中止がきっかけで動くシーケンス イベントの中止で次のシーケンスをトリガーします。	シーケンスを選択する。

ポジショニング- temiの位置が現在のマップの位置と異なっている場合、「ポジショニングの開始」が使用可能になり、temiは解決されるまでマップ内の自分の位置をより適切に調整するためにその場所で回転します。

仮想ウォールにおける追従の停止 - 有効にすると、temiは仮想ウォールに到達した際に追従モードを停止します。

ホームベースの位置確認-temiを手動でホームベースへ戻した時、ホームベースの位置を変更したか、確認メッセージを表示します。

高性能ナビゲーション-オンの状態で操作をすると、移動のためにコンピュータ・リソースを集中させるため、ウェイクアップ・ワードには反応しなくなります。

正確な位置の到着-有効にすると temi は最小の偏差でその場所に到着しようとします。

Go-to 速度コントロール- temi のナビゲーションの速度を設定します。

追従速度の制御-temi のナビゲーションの速度を設定する。

障害物

●**障害物をバイパス** - 経路内で障害物に面したときの temi の動作を設定します。「オン」に設定すると障害物を回避するために temi は最適な経路から迂回します。「オフ」に設定すると temi が最適経路から逸脱することはありません。

●**進路確保の応答** - temi の前に障害物があるとき発する言葉を選択してください。

ナビゲーションタイムアウト - 設定時間を経過しても temi が目的地へ到達できない場合に temi が動作を中止する時間を設定します。

移動を中止した時のシーケンス-temi が指定された場所へ移動できなかった場合に起動するシーケンスを設定します。

センサー設定



temi 障害物回避の感度を、temi が動作する環境に合わせて最適に構成します。

段差の検出（グラウンドデプス、段差センサー/V2）、前方危険物回避感度（ヘッドデプス）、周辺障害物回避感度（前方用 TOF センサー、後方用 TOF センサー）の設定を行います。

* V1temi から V3temi にアップグレードした場合、「段差センサー」と「段差センサーの感度」は表示されていません。

6-4. ダイナミックモード

ダイナミックモードでは temi は声掛け役として機能します。近くにいるユーザーを検出し、その時にユーザーと対話します。

[ダイナミックモードを構成する](#) をクリックすると、設定画面が開きます。4つのステップを設定してください。

ダイナミック・モードの構成

temiはあなたが定義した距離の範囲で人を待ちます。

1 待機

出発点 ① なし

距離 ① 1m 3.3 (ft)

シーケンスを繰り返す。 ① なし

検出時間 ① 0

検出時

temiは検出した人に挨拶します。

2 ご挨拶

アクティブ・アプローチ ① ☐

人の検出に関するメッセージ ① ☐

顔認識 ① ☐

シーケンスの再生 ① なし

temiはメインページを表示し、ユーザーと対話します。

3 対応

フォローアップモード ① ☐

ウェイクワードを繰り返さずに temi にフォローアップの質問をする。

ユーザー追跡 ① ☒

temi はインタラクション中にユーザーの動きに合わせて回転します。

インタラクションのな... ① 5秒

ユーザーとの対応なし

temiは別れを告げます。

4 さようなら

シーケンスの再生 ① なし

① 待機

声掛けモードを始める場所、人を検出する距離(0.5m-2m)、人を感知するまで temi が繰り返すシーケンス、検出の時間 (0-1 秒) を設定します。

② ご挨拶

temi が人を検出した時の動きを設定します。「アクティブ・アプローチ」を有効にすると temi ユーザーにアプローチします。

「人検出に関するメッセージ」は、人を検出したときにメッセージの表示を有効にします。

「顔認識」を有効にすると[連絡先]に登録された人を認識したときのシーケンスを設定できます。オフの場合、temi は目の前の人を認識できない時のシーケンスを再生したり、次のステップへ移ります。

顔認識機能を使用するには、最初に[連絡先]の下にある連絡先のグループと、その人を temi が認識できる明確な顔の写真をアップロードする必要があります。ご注意ください。

顔認識機能を有効にし、顔認識のために個人の写真をアップロードすることにより、あなたは以下を認め、同意したことになります；

(i) あなたがアップロードした写真やその他の個人的な写真、共有しているそれらに関連する情報は認識機能を有効にして使用する目的と (ii) アップロードされ表示されるすべての個人からそのような写真を使用するための同意、temi 製品に関連する顔認識を目的としたその他の個人情報使用の同意を得ていることとなります。

③ 対応

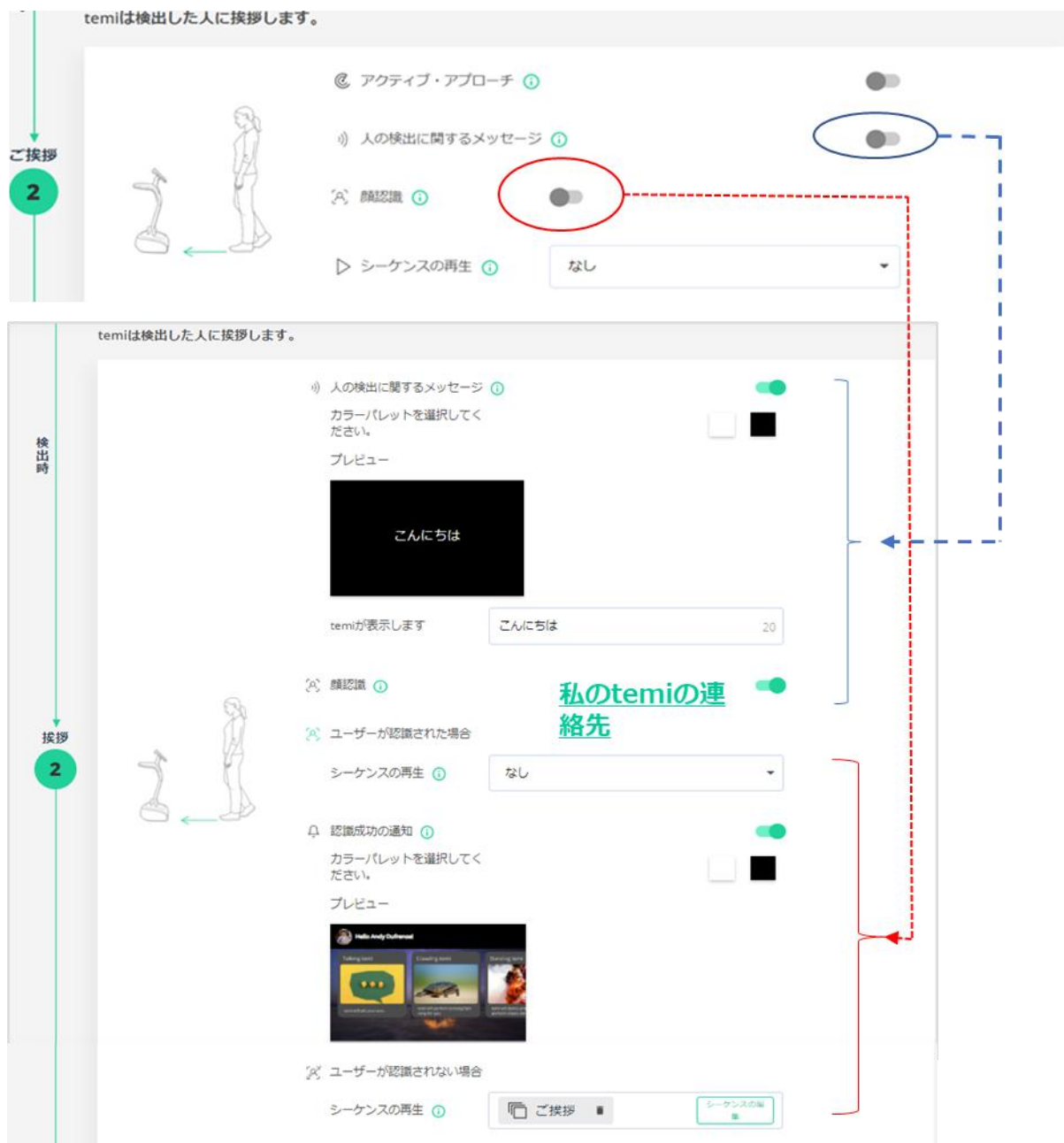
フォローアップモードを選択すると、「Hey, temi」というウェイクアップ・ワードを使わず、temi に質問することができます。

ユーザー追跡を選択すると、temi が検出中にユーザーの動きに従って回転します。

④ さようなら（インタラクションの終了）

temi のインタラクションの無い時間(1 秒-10 分)の設定と現在のインタラクションが終了した後に再生されるシーケンスを設定できます。

* ポイント：人の検出に関するメッセージ/顔認識



人の検出に関するメッセージ： オンにすると人を検出した時の、temi の画面に表示するメッセージを設定できます。背景色もカラーパレットから選択が出来ます。

顔認識： オンにすると連絡先でその人の顔の写真を登録している人たちを認識の対象とします。認識された場合に動かすシーケンスを設定したり、そのシーケンスの中で認識が成功したときのインタラクションアニメーションを設定している場合の動作を設定することが出来ます。

人を認識しなかった場合のシーケンスも設定が出来ます。

プライバシー

プライバシーを有効にすると、カメラとマイクがミュートされます。ミーティングと通知は無音になります。



*ダイナミックモードをオフにして、プライバシーを無効にすると、temi はデフォルトモードになります。

6-5. スケジューラー

スケジューラーを使用すると、シーケンスを特定の時間に再生することを設定できます。

temi の「カスタマイズ」をクリックし、次の画面の「スケジューラー」を選びます。



ハピロボ2F v3 設定

ホーム画面
temiのホーム画面をカスタマイズする。既定 >

設定
設定をカスタマイズする。>

ダイナミックモード
ダイナミックモードを構成する >

スケジューラー
スケジューラーのリスト >

マップ
マップ設定の構成する 20231108 2階 >

連絡先
temiが連絡先リストに表示し、顔認識に使用できる連絡先のグループ。>

メンバー
この temi にアクセスできる連絡先の一覧 >

Q&Aとプロンプト
この temi に対するカスタムの質問と回答を作成する。>

ツアー
このtemiに、カスタムガイドツアーを作成する。>

スケジューラー

スケジューラーを追加することで、選択した時刻に実行されます。

+ 新しいスケジュール

スケジューラー

名前* 新しいタスク

アクションを選択します。*
自動化するアクションを選択します。

スタートする*

繰り返す*

シーケンスを実行します。
ダイナミックモードをオンにする。
ダイナミックモードをオフにする。
アプリを起動
プライバシーモードを開始します。
電源オン
電源オフ
再起動

検索

すべてのシーケンス

- 新しいシーケンス >
- temi自己紹介 >
- temi Center >
- 新しいシーケンス >

+ 新しいシーケンスの追加

ポップアップウィンドウが表示され、既に作成したシーケンスの中から動作させたいシーケンスを選択して、再生を開始する、或いは電源オン、電源オフ、再起動等も日時を設定できます。繰り返しのスケジュールを設定することもできます。新しいシーケンスの追加も出来ませんが、ここで作成されたシーケンスは保存されませんのでご注意ください。

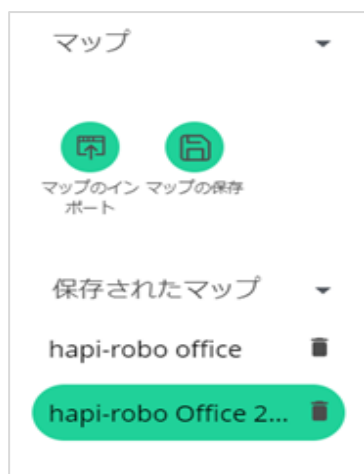
6-6. マップ

マップ – マップ編集 に移動します。私の temi で選択した temi の下側のカスタマイズ > [マップ] ボタンを押すと、その temi のマップを読み込んだ画面を表示します。

カスタマイズ



マップエディター



マップエディターは、保存したマップに変更を加えて temi のナビゲーション機能を向上させるための便利な編集ツールを提供します。

仮想ウォール、登録地点、経路を追加することができます。

新たにマップを編集するのであれば、該当する temi を選択し、**マップのインポート**を行います。

マップを編集するには、インポートしたマップのページの下部にあるボタンで編集を行います。



「仮想ウォール」を追加する

仮想ウォールは temi が特定の領域に入らないようにするための、temi にしか見えない壁です。

階段、急な落差、ガラスの壁の近くに仮想ウォールを追加することをお勧めします。

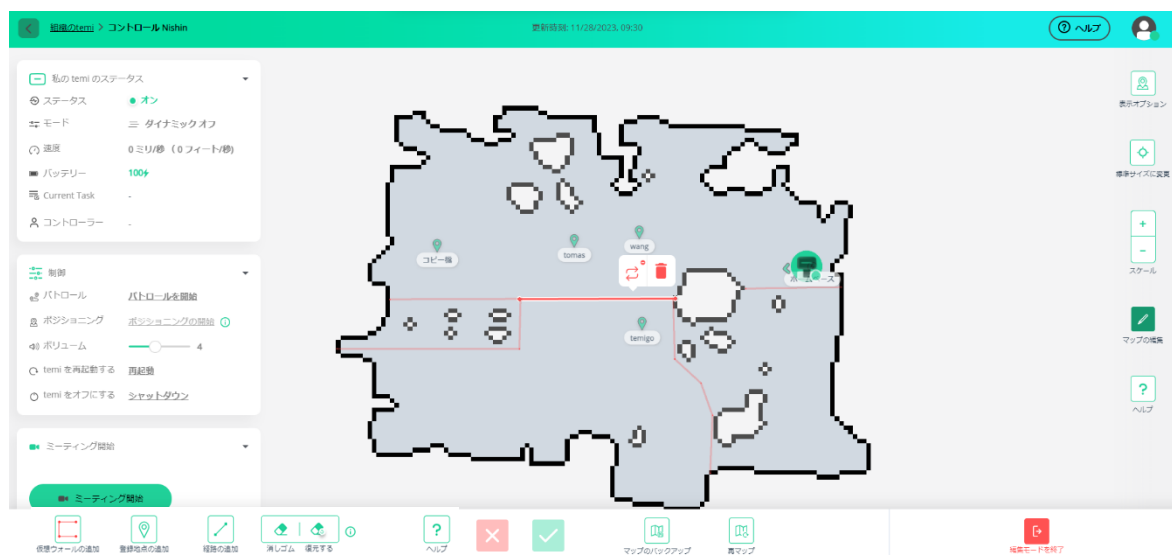
設定を開始するには、ページの下部にある  **仮想ウォールの追加** ボタンをクリックします。

地図上の「仮想ウォール」を開始する場所のポイントをマーク（マウスで左クリック）し、仮想ウォールが終了する地点を再度クリックすることで、仮想ウォールが作成できます。

作成した仮想ウォールで良い場合は画面下の  を押してください。消したい場合は、 を押してください。完了したら、画面左の  **マップの保存** をクリックして変更を保存します。

ワンウェイ・バーチャルウォール

マップの編集画面から、作成した仮想ウォールをクリックすると、 が表示されます。 をクリックして、該当の仮想ウォールを「ワンウェイ・バーチャルウォール」に変更できます。



 をクリックすると仮想ウォールを表示する赤い線が破線と実線 2 本の線に変更されます。

temi は破線側から仮想ウォールを通過して反対側に移動することはできますが、逆はできません。

例：  temi は A 区域から B 区域へ移動することはできますが、B 区域から A 区域へ移動することはできません。



例：  temi は B 区域から A 区域へ移動することはできますが、A 区域から B 区域へ移動することはできません。



登録地点を追加する

登録地点を追加するには、画面下の  をクリックしてから、地図上の追加したい場所をクリックすると「新しい登録地点を追加」という表示が出てきます。ここにその地点の名称、その場所へ行ったときの temi の向き（オリエンテーション）、画面のチルト角度をいれ、保存ボタンを押してください。

* temi がホームベースに戻った後の向きとチルト角度を指定できますが、ホームベースの地点名を変更することができません。

新しい登録地点を追加

登録地点名* 25

オリエンテーション*  チルト角度*  0°

➡

新しい登録地点を追加

登録地点名* 21

オリエンテーション*  チルト角度*  5°

新しい登録地は既存のマップ内でのみ設定できます。設定した新しい登録地を変更、或いは破棄したい場合には、その場所の  マークをクリックすると、   ボタンが現れます。

 は、その場所を移動する場合、 は登録地点名、オリエンテーション、チルト角度の変更、 はすべての内容を破棄する用途です。

注：現在の地図の外に目的地を設定したい場合は、temi の設定->マップ編集->マップ・オプションで、“マッピングを続ける”を選択して地図を追加してから、新たな登録地などを追加してください。

経路を追加する

経路を設定して使用すると、ある登録地から別の登録地へ最も効率的なルートで temi を移動させることができます。

temi は経路が無くとも移動はできますが、設定することでスムーズなナビゲーションが可能です。

経路を追加するには、ページの下部にある**経路の追加**ボタンをクリックします。

ホームベースを起点にマウスの左クリックでマークします。次に目的の目的地に到達するまでの道筋を曲がる位置でクリックします。さらにこれを繰り返して目的地をまでをマーキングします。

経路は緑の破線で表示されます。この経路を保存するには画面下の  ボタンをクリックします。

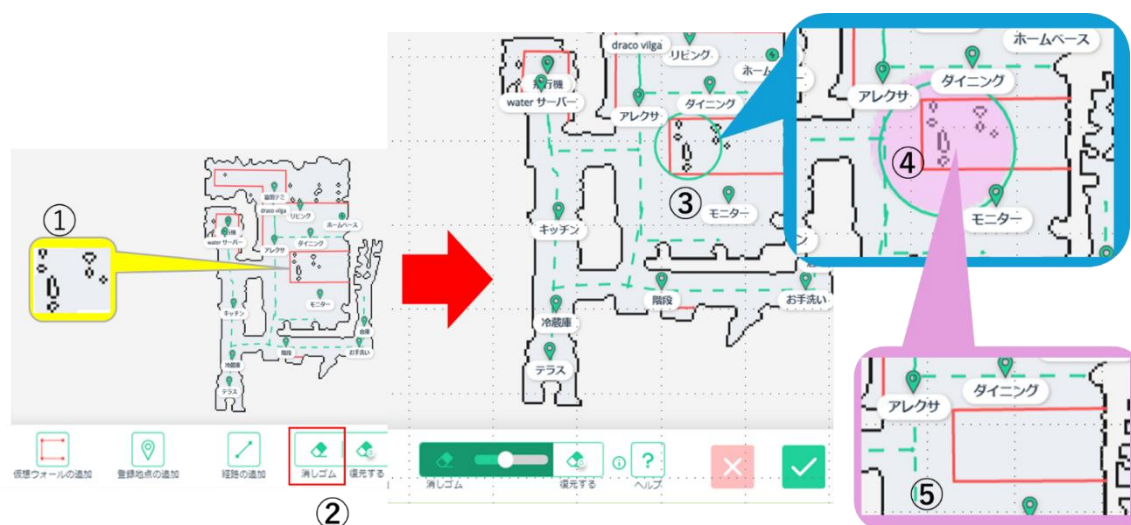
やり直す際は、 ボタンをクリックし、再度経路を設定します。

このマップを保存する場合は、画面左側の  マップの保存をクリックします。従来の地図に上書きする際はそのまま保存、新しい地図にする際には名前をつけて保存してください。



マップ消しゴム

作成した地図に不要な障害物などがある場合、その障害物を消す「マップ消しゴム」があります。



① の場所にある不要な障害物を消したい場合。マップ編集画面の下にある②消しゴムのマーク  をクリックして、③消したい場所へ消しゴムの○マークを移動します。

④場所を指定するとその場所が紫色になり、選択されました。⑤実行するとその場所にあった障害物は消し去られています。

元へ戻す場合には、復元する  ボタンで元へ戻すことが出来ます。

編集したマップを保存する場合、従来のマップ名とは別の名前で保存すると便利です。

リモートでマッピング

ビデオミーティングの状態から追従にすることで、現場に居る人に必要な指示を出しながら temi をエスコートしてもらい、地図を作成することが出来ます。

ヒント：リモートマッピングの例

リモートでマップを作成する時の方法です。

ビデオミーティングをしながら、「追従モード」を活用して、temi の側にいる人に現場で temi を誘導してもらいながら、マッピングします。

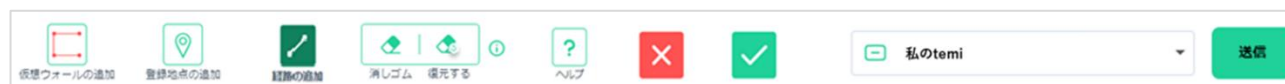
1. temi センターからビデオミーティングして、現場で temi を動かしてくれる人を画面に入れ、「追従モードを開始する」ボタン  をクリックします。
2. temi をその人に追従させながら、temi センター側から地図を作成したい場所を誘導して、基本マップを作成します。
3. この時、ビデオミーティング画面の右下にある  マークをクリックし画面サイズを中サイズにして、常に画面中央に表示される「更新」  をクリックして、マッピングの状況を確認します。

 temiがマッピングしています。 この地図は最終版ではありません - 最新の地図を表示するには更新してください。  

4. 基本マップ作成を完了し保存した後、その人に地図の中に登録させたい地点へ temi を「追従」で誘導してもらい、temi センターで、その登録地点の追加、temi の向き、画面のチルト角度の編集をします。
5. 最後に地図の中で、temi に立ち入らせたくない場所に仮想ウォールの追加をします。
6. 地図内で登録地間の最適のルート（経路）を、temi センターから、追加、又は編集をします。
7. 最終のマッピングを完了した後、その地図をバックアップします。

temi を更新する

マップの編集が完了しましたら、ページの下部にある**私の temi** から、この地図を送る temi を選び、**送信**を押します。更新されたマップが選択された temi に送信されます。



6-7. 連絡先

あなたが、管理者の場合、temi に表示する連絡先を作成、またはインポートし、連絡先グループを作成します。

新しい連絡先を作成する

新しい連絡先を作成する

*少なくとも次のように入力してください：名・電話番号またはメールまたは顔認識写真のアップロード

電話番号 電話番号を入力する

名 (ファースト
ネーム)* 姓

性別 電子メール

説明

顔認識の写真

ここに画像をドラッグ&ドロップするか **ファイル** を
参照 (最大5枚)
(ファイルサイズ制限
20MB以内)

ここにアップロードされたメディアが表示されます

*連絡先の顔がはっきりと表示されていることを確認してください

連絡先の情報を入力し、**"保存"** をクリックして連絡先を追加します。

組織の連絡先をインポートする

既存の連絡先を追加する。

連絡先名を入力

利用可能なすべての連絡先

☐ すべて選択

- ☐ 王 楚睿
- ☐ 高橋 一徳
- ☐ 笹田 稔人
- ☐ 大石田 登
- ☐ 木村 也寸志
- ☐ Irfan

既存の連絡先のリストが画面に表示されるので、追加する相手を選択します。

モバイルアプリの連絡先と同期するには、temi センターの最初の画面メニュー：「**連絡先**」から操作します。

組織グループをインポートする

連絡先グループをv131.05 - 5G Alcantaraにインポートする

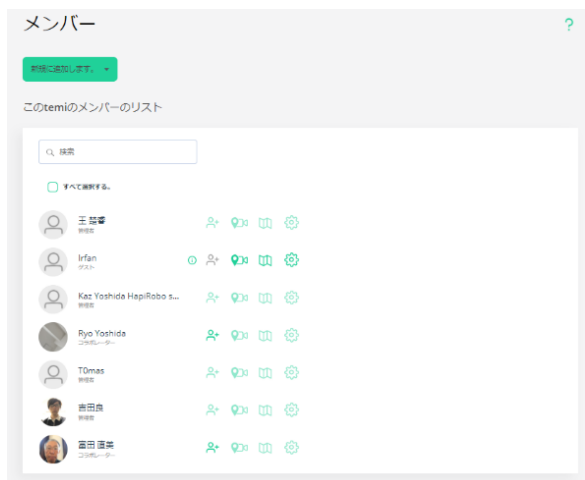
グループ名を入力

- ☐ hapi-robot
- ☐ temi モバイルアプリ

既存の連絡先グループのリストが画面に表示されるので、追加するグループを選択します。

連絡先のグループを作成するには、temi センターの最初の画面メニュー：「**連絡先**」から操作します。

6-8.メンバー



この temi にアクセスできる連絡先の一覧です。

メンバーを追加するには、「新しいユーザーを作成する」と「組織から追加します」の2種類があります。

新しいユーザーを作成する

新しいメンバーを追加します。
登録には、temiモバイルアプリへの登録が必要です。

電話番号

電話番号を入力して、新しいユーザーを追加します。

組織から追加する

v131.05 5G Tomo-san にメンバーを追加 0 選択済

利用可能なすべての連絡先 ① 選択した連絡先

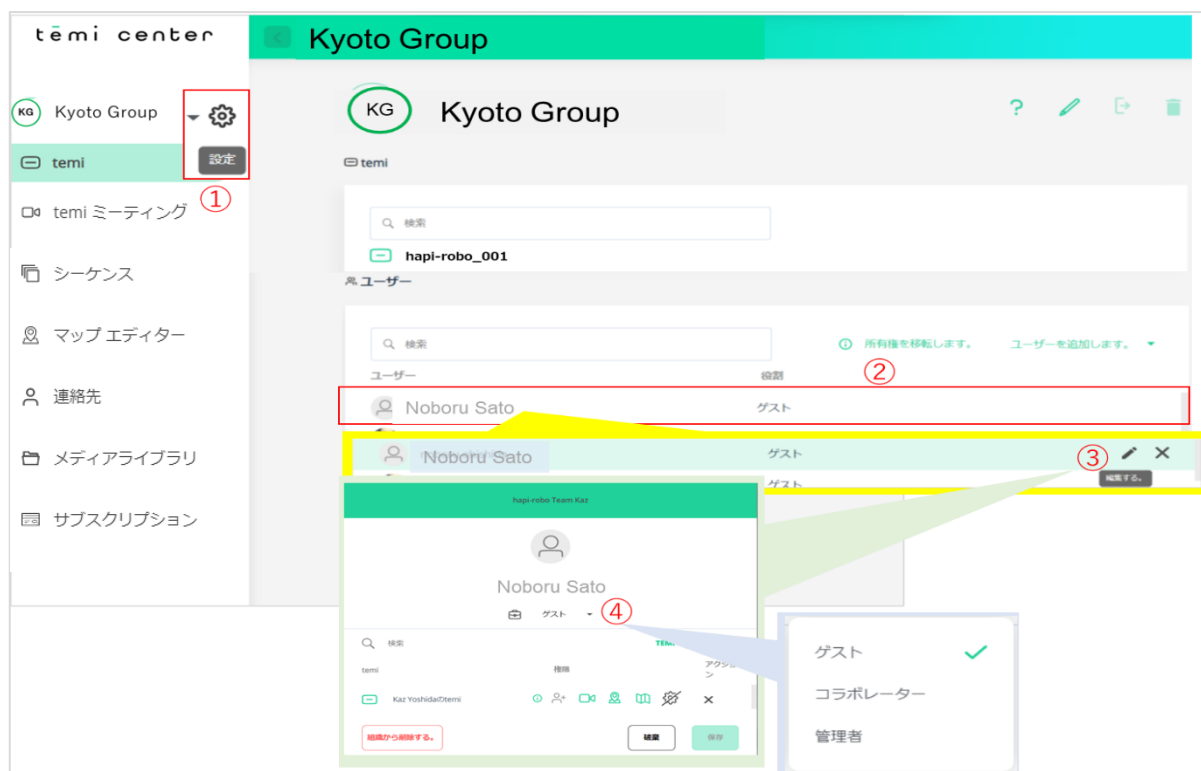
☐ すべて選択する。

- ☐ 大石 登 ゲスト
- ☐ 木村 也寸志 ゲスト
- ☐ 笹田 穂人 ゲスト
- ☐ 高橋 一徳 ゲスト
- ☒ Irfan ゲスト

既存の組織ユーザーのリストが画面に表示されるので、追加する相手を選択します。

メンバーの権限の編集

管理者、コラボレーターは、メンバーに許可される権限を編集、割り当てることが出来ます。

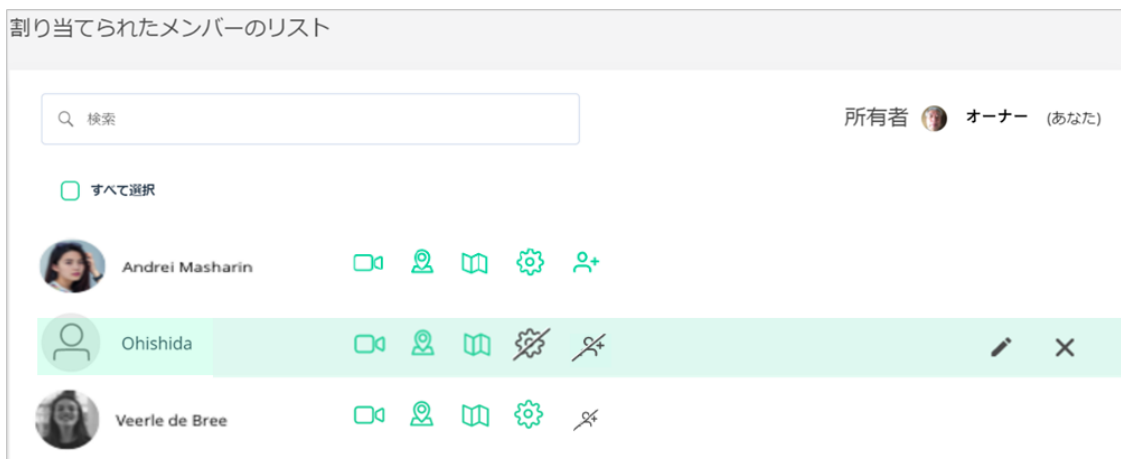


メンバーの権限を変える場合には、①その組織名の脇の歯車マーク（設定）をクリックし、②右側に表示されるメンバーを選択、③そのメンバーの鉛筆マーク（編集する）をクリックすると、④そのメンバーの現在の役割が分かります。この役割の右側の▼マークをクリックすると役割を選択することが出来ます。又、権限もこの場所で設定します。

各メンバーの役割と権限は、このマニュアルの 2 ページから 3 ページを参照ください。

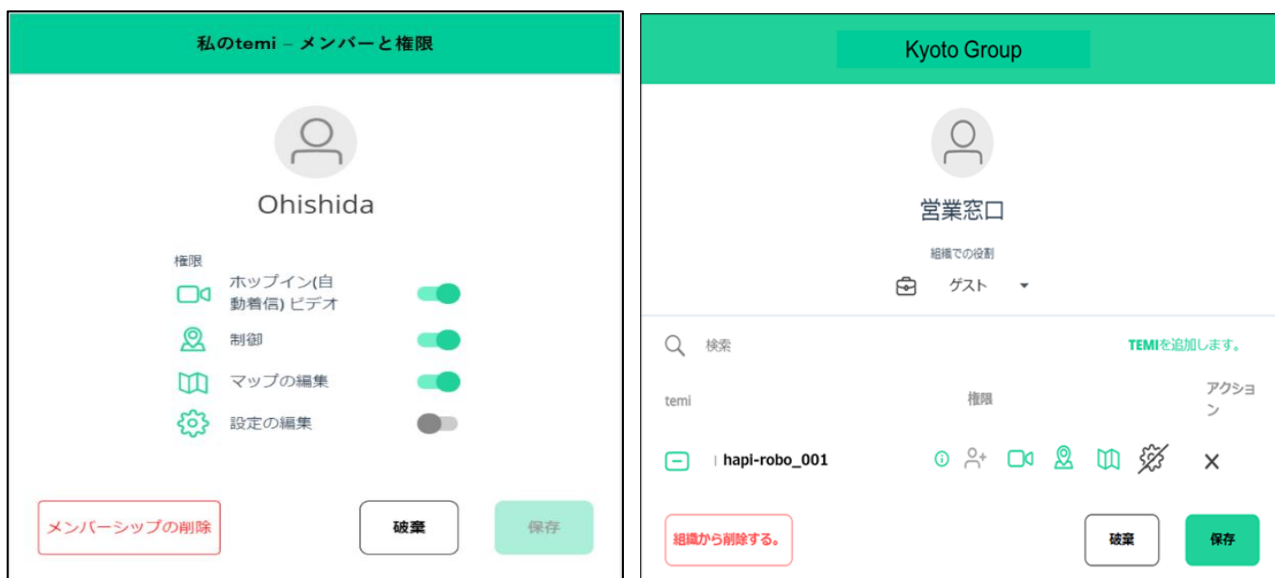
次の 5 種類の権限をメンバーに割り当てることが出来ますが、ゲストはメンバーの追加は出来ません。コラボレーターは、メンバー追加の権限が無効になるとメンバーの追加が出来なくなります。

-  temi にホップイン（自動着信）する許可
-  temi をコントロールする許可
-  temi の地図を編集する許可
-  temi の設定を編集する許可
-  メンバーの追加



メンバー権限の許可の設定

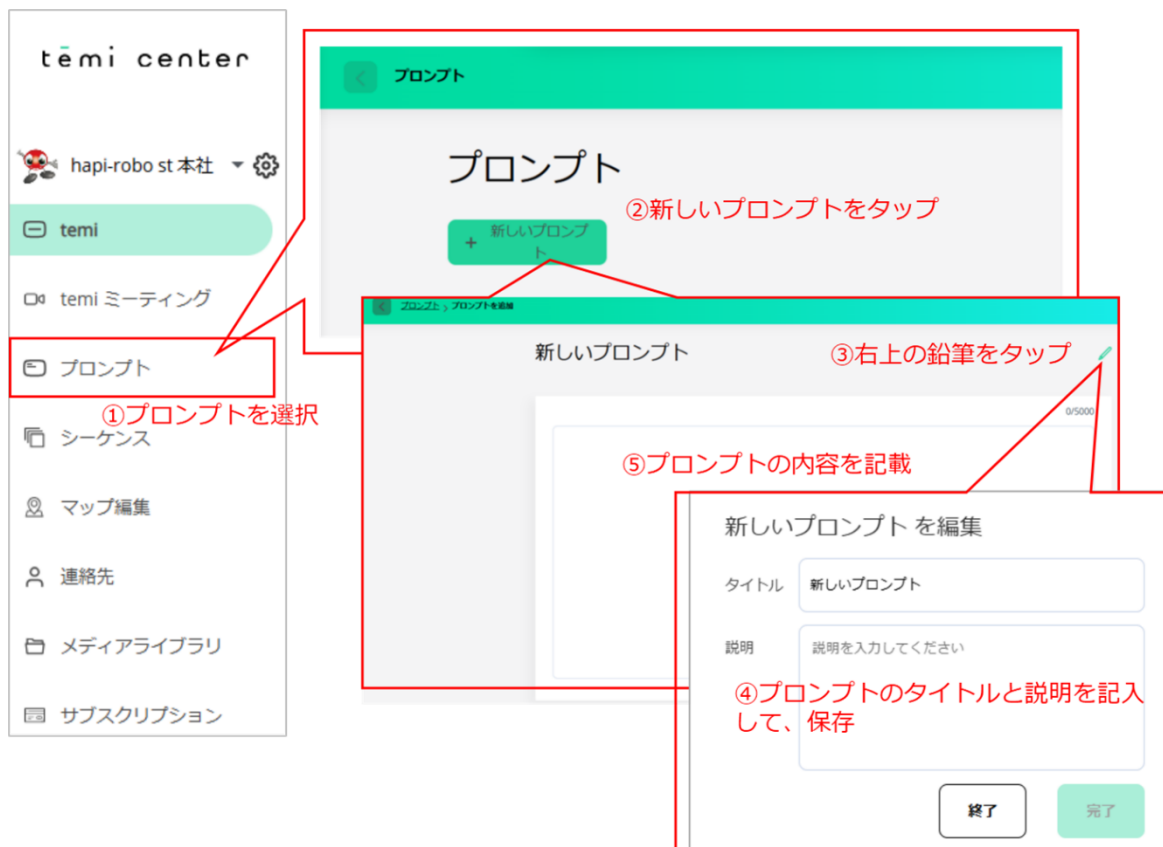
メンバーに許可する権限を編集するには、「設定」->「カスタマイズ」->「メンバー」で、そのメンバーの右側の鉛筆マークをクリックし、下の画面で許可する権限の脇のトグルボタンで設定し、保存してください。又は、「組織の設定(歯車マーク)」->「表示されたメンバーの権限を選択」し、保存してください。



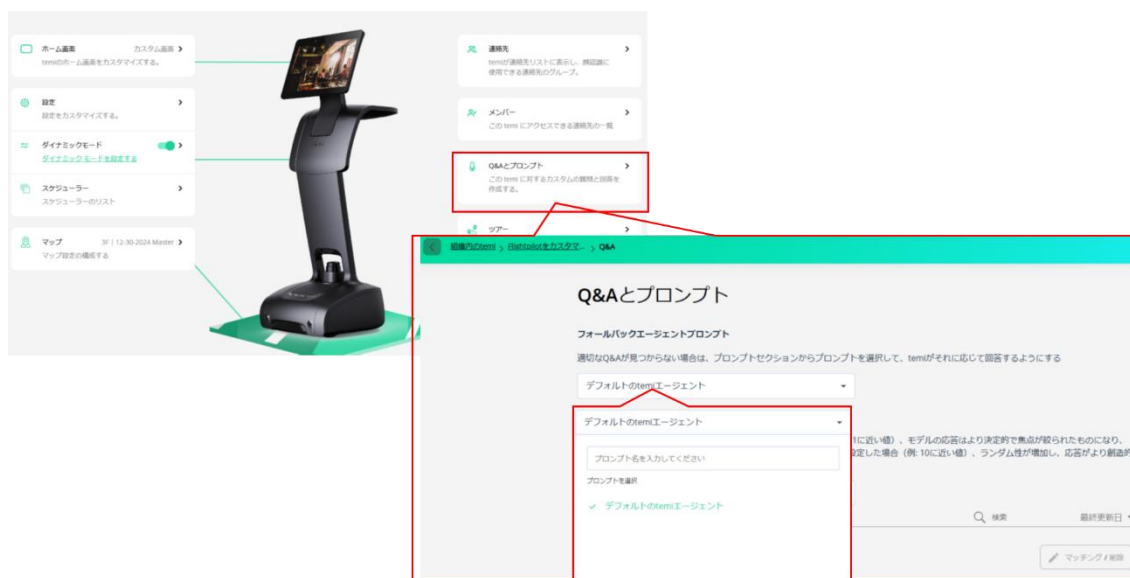
6-9. Q&A とプロンプト

6-9.1. プロンプト

temi に専門的な知識や会話で回答する際のその立場などをプロンプトとして、設定することが出来ます。プロンプトはいくつも設定出来ますが、使用するのは、そのうちの一つです。設定したプロンプトを選択することで、temi はそれに応じた回答をします。



作成したプロンプトは、組織内の temi を選択して、設定から Q&A とプロンプトを選択して、そのプロンプトを選びます。



温度（ランダム性の度合い）

モデル出力のランダム性の度合いを制御します。温度を低く設定した場合（例: 1）モデルの応答は焦点が絞られたもので予測可能で反復的な回答を生成する傾向があります。一方、温度を高くした場合（例: 10に近い値）、ランダム性が増加し、応答がより創造的になります。

温度 (ランダム性の度合い)

モデルの出力のランダム性を制御します。温度を低く設定した場合（例: 1に近い値）、モデルの応答はより決定的で焦点が絞られたものになり、予測可能で反復的な回答を生成する傾向があります。一方、温度を高く設定した場合（例: 10に近い値）、ランダム性が増加し、応答がより創造的になります

5

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10

検索

最終更新日

マッチング / 削除

6-9.2. Q&A

Q&A 機能を使用すると、組織内の選択した temi でカスタムな質問と回答を作成することができます。**Q&A とプロンプト**の画面で、使用する言語の選択、マッチングレベルの設定をすると、新しいQ&A の作成ボタンがグリーンになり、個別の質問と回答を作成することが出来ます。

組織/チーム > 知識ベース/カスタムQ&A > Q&A

Q&Aとプロンプト

フォールバックエージェントプロンプト

適切なQ&Aが見つからない場合は、プロンプトセクションからプロンプトを選択して、temiがそれに応じて回答するようにする

デフォルトのtemiエージェント

温度 (ランダム性の度合い)

モデルの出力のランダム性を制御します。温度を低く設定した場合（例: 1に近い値）、モデルの応答はより決定的で焦点が絞られたものになり、予測可能で反復的な回答を生成する傾向があります。一方、温度を高く設定した場合（例: 10に近い値）、ランダム性が増加し、応答がより創造的になります

5

+ 言語を追加

言語を追加 (最大3言語まで追加可能)

言語

日本語

Arabic

Deutsche

English

Español

Catalan

マッチング信頼度

レベルを選択

低 (マッチング信頼度 70%)

中 (一致する信頼度 80%) 推奨

高 (マッチング信頼度 90%)

終了

保存

Q&Aとプロンプト

フォールバックエージェントプロンプト

適切なQ&Aが見つからない場合は、プロンプトセクションからプロンプトを選択して、temiがそれに応じて回答するようにする

デフォルトのtemiエージェント

温度 (ランダム性の度合い)

モデルの出力のランダム性を制御します。温度を低く設定した場合（例: 1に近い値）、モデルの応答はより決定的で焦点が絞られたものになり、予測可能で反復的な回答を生成する傾向があります。一方、温度を高く設定した場合（例: 10に近い値）、ランダム性が増加し、応答がより創造的になります

5

日本語 (Medium)

+ 言語の追加

検索

最終更新日

+ 新しいQ&Aの作成

トレーニング

マッチング / 削除

● トレーニングステータス: 確認中...

X
Q&A 名*

保存

② 質問*
200
例: 営業時間を教えて下さい。

+ 質問を追加する

🔊 回答*
複数の回答を使用する場合、ランダムな回答が選択されます。

+ 回答を追加

シーケンス

🔊 スピーチ

📱 アプリを起動

🌐 URLを表示...

🗺 ツアー開始...

- 1) Q&A 名 : Q&A 名を入力します
- 2) 質問 : 質問内容を入力してください
- 3) 回答 : 回答として設定できるオプションは、「シーケンス」、「スピーチ」、「アプリの起動」、「URL 表示」、「ツアー開始」の5つです。
 - a) シーケンス : 「私のシーケンス」から選択するか、新しいシーケンスを追加できます。
 - b) スピーチ : temi が音声で回答する答えを入力します。

c) アプリを起動する：起動するアプリを選択します。

d) URL 表示：選択した URL 画面を表示します。

e) ツアー開始：作成したツアーを開始します。

トレーニング：オンに切り替えると、temi の AI アシスタントがユーザーの質問を保存して、同じ質問が次に尋ねられたときの答えを改善します。又、質問された内容と回答した内容を記録しており、その信頼度の一致レベルも表示します。

マッチング/削除：選択した言語の一致する信頼度を編集または削除します。

検索： 🔍 Q&A を名前で検索します

最終変更および作成：Q&A が作成された日時、または最後に変更された日時による Q&A の順序を選択します。

注：Q&A での個別の回答を行った場合、temi の対応はその時点で終了です。

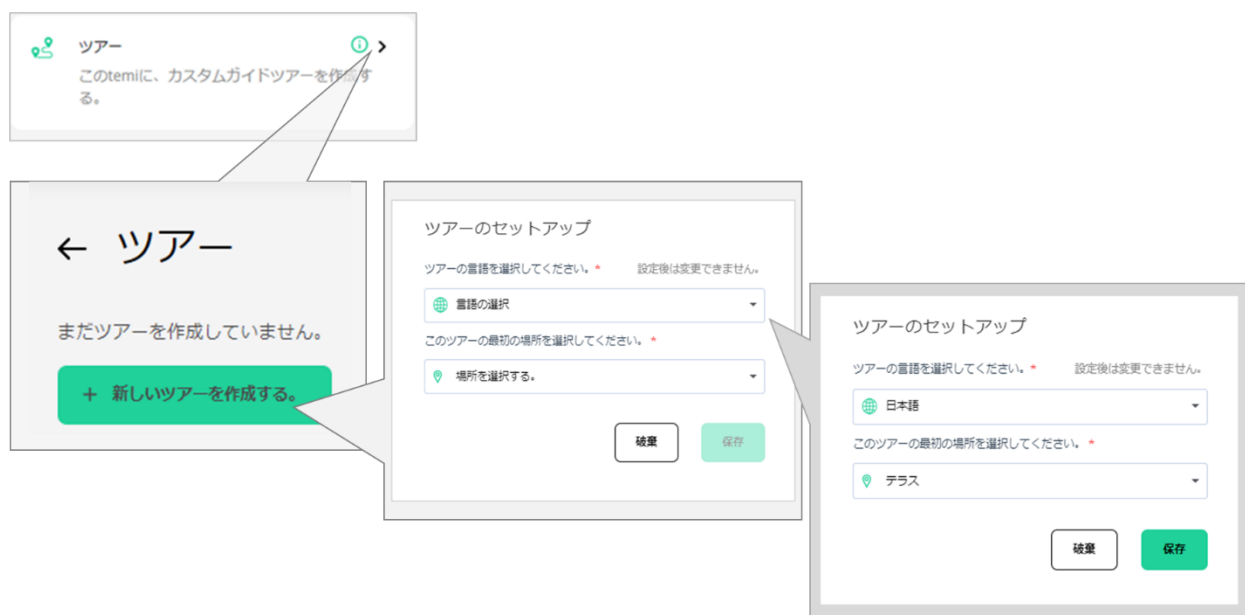
新たに“ヘイ、temi!”からの質問を行ってください。

6-10. ツアー

ツアーは、temi がその場所を色々な素材を使って紹介してくれる機能です。紹介したい内容を話す、画面に表示する、音楽もお聴かせする、場合によっては質問に対して音声、映像、動画、音楽なども使って説明します。更に必要に応じて、話しを聞きたい人をビデオミーティングで呼び出すことも出来ます。

新しいツアーを作成する。

temi センターの“設定”の“ツアー”をクリック。



- ツアー言語の選択 - 14 種類の言語から選択することができます。
場所を選ぶ - ツアーの最初の場所を選択します。

← temi のツアー 日本語

● トレーニングステータス: トレーニング中

ツアーを編集する。 ツアー画面を編集する。

ツアー

地点A

その場所で 場所紹介のシーケンス シーケンスを選択する。 この場所のQ&A Q&Aを選択する

ツアーの設定

シーケンスを選択する。 ①

出発点 ツアー開始 どこでも

自動で次の場所へ移動する。 2分

ツアー終了 ツアー終了通知を表示するまでの時間 2分 別のシーケンス シーケンスを選択する。

編集 保存

1. **その場所で** - ツアーが始まった時に再生するシーケンスを作成済みのものから選択するか、新規に作成します。また、この場所のための Q&A を作成済みのものから選択することもできます。
2. **+ 場所（移動する場所）の追加（オプション）** - 登録している場所から選択します。
 - a). **次の場所に移動しながら** - スタート地点から次の場所まで移動する間に再生するシーケンスを作成済みのものから選択、または新規作成します。
 - b) **その場所で** - 次に再生する新しいシーケンスを作成済みのものから選択または作成します。また、この場所のための Q&A を作成済みのものから選択することができます。

ツアー設定

3. **ツアー概要** - ツアーが始まる前に、ツアーの概要を表示、説明、または簡単な説明を行うことができます。

そのためのシーケンスを作成済みのものから選択、または作成します。

4. **スタート地点** - ツアーのスタート地点を、最寄りの場所、または任意の場所から選択します。

(注意：「ツアー開始場所」を選択した場合、temi はステップ 2 でツアーに追加された場所からツアーを開始します。)

5. **自動的に次の場所へ移動** - ツアーを自動的に次の場所へ進めるかどうか、ON/OFF で切り替えます。ON の場合、最長 10 分で移動します。

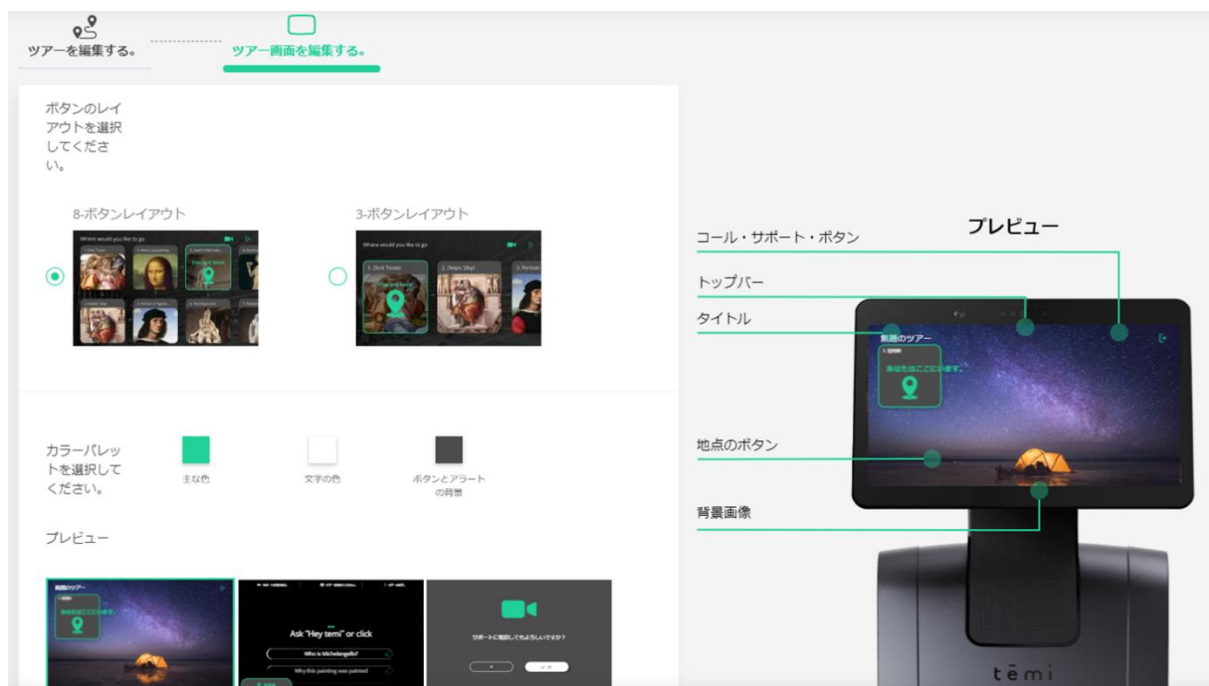
6. **ツアー終了**

a) ツアー終了のお知らせが表示されるまでの時間を選択します。(最長 10 分)

b) ツアーを終了するためのお別れシーケンスを作成済みのものから選択、または作成します。

ツアー画面の編集

ツアー画面をカスタマイズしたい場合は「ツアー画面を編集する」をクリックしてください。



- **ボタンレイアウトの選択** - tēmi に表示するツアーボタンの数を 2 つのオプションから選択します。(3 つまたは 8 つのレイアウト)
- **カラーパレット**-コールサポートボタン、トップバー、ツアータイトル、ロケーションボタンに表示する色をカラーパレットから選択します。
- **背景画像**-背景に表示されるデフォルトまたはカスタム画像の追加を選択します。

編集

ツアータイトル ツアータイトルの編集
ル

無題のツアー

サポートボタン 有効/無効ボタン

アラート

ツアー終了時の注意喚起タイトル
このアラートは、temiがツアーガイドを終了する前に表示されます。

エンド・ツアー・アラートのタイトル編集*

ツアー終了間近のtemi

ツアー場所の外観
場所の名前、背景をカスタマイズする。

地点 A

地点 B

背景画像

既定
temiのデフォルトの壁紙

カスタム
自分の写真をアップロードする
画像は最適サイズ 1280p x 800p

画像ファイルをアップロードするか、メディアライブラリから選択するか、ここにファイルをドロップします。
(ファイルサイズ制限 200MB)

アップロード

メディアライブラリ

ツアータイトル

a) 名前-ツアーのタイトルを入力します。

b) 説明-ツアーを説明するテキスト行を追加します。

- サポートボタン- ビデオミーティングアイコンの有効・無効を選択し、オンにした場合は

どの連絡先にビデオミーティングをするか、また、temi の画面に表示する相手の名前を編集します。

- アラート - temi の画面に表示するメッセージを入力し、ツアーの終了を知らせるメッセージを表示します。

- ツアー場所の概要 - ボタンの名前と使用する写真などをカスタマイズします。

a) 名前- 機能ボタンを区別するためのテキストを追加します。

b) ボタンの画像 - 画像ファイルをアップロードするか、メディアライブラリから選択します。

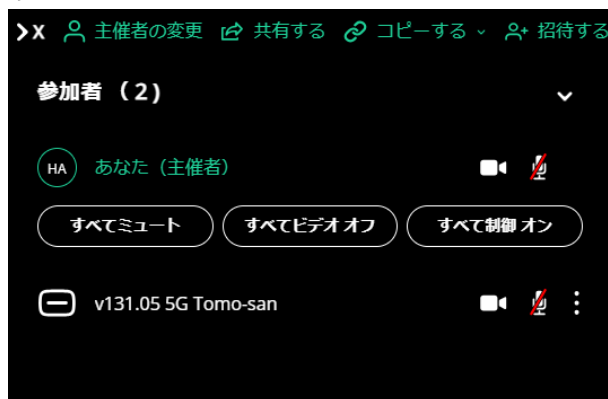
複製  ツアーガイドを複製することを選択します。

削除  選択したツアーガイドを削除します。

7. マルチパーティーミーティング

マルチパーティーミーティング参加者の招待（ミーティング開始後の招待方法）

ミーティングを開始した後の画面中央にある「招待する」ボタン、または  ボタンをクリックすると、下の画面になります。

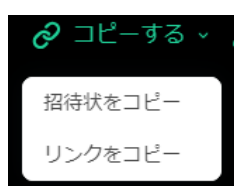


・temi アカウントを持っていない参加者の招待

画面上部の「共有する」を選択して、ミーティングリンクをメールで参加者に送ります。参加者はブラウザでリンクを開き、ミーティングに参加することができます。

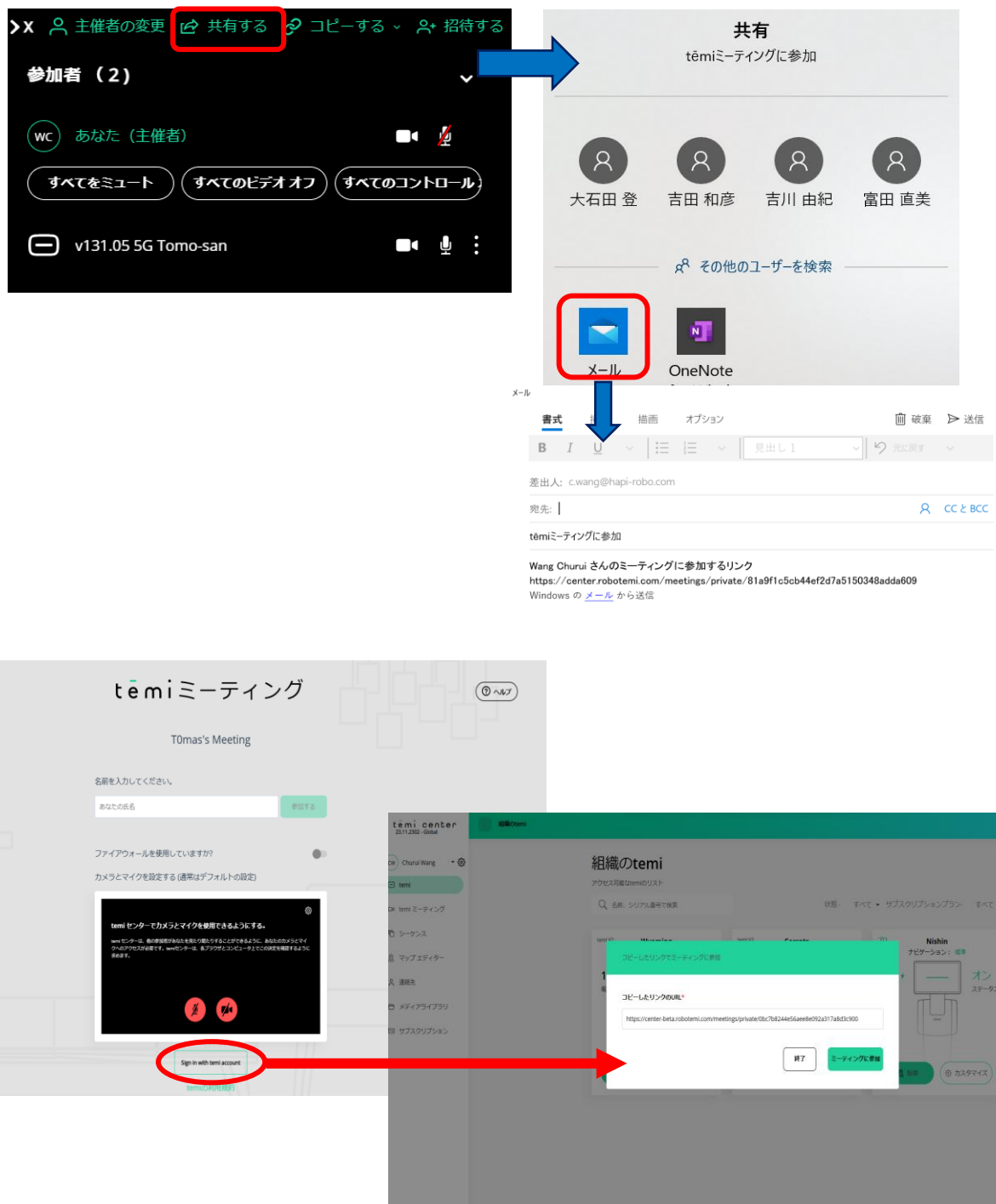


また、画面上部の「コピーする」を選択し、招待状またはミーティングのリンクをコピーして、メールやショートメッセージなどで参加者に送ることもできます。



・ temi アカウントを持っている参加者の招待

temi アカウントを持っていない参加者を招待する場合と同じ、画面上部の「共有する」を選択して、ミーティングリンクをメールで参加者に送ります。参加者はブラウザでリンクを開き、temi アカウントをログインすることによって、ブラウザではなく temi センターからミーティングに参加することができます。



・組織のメンバーを招待する

「招待する」を選択し、組織のメンバーからミーティング参加者を選んで招待します。参加者の temi アプリや temi センターにミーティングのコールが届きます。



参加者はミーティングに参加するために、主催者からの参加承認が必要です。



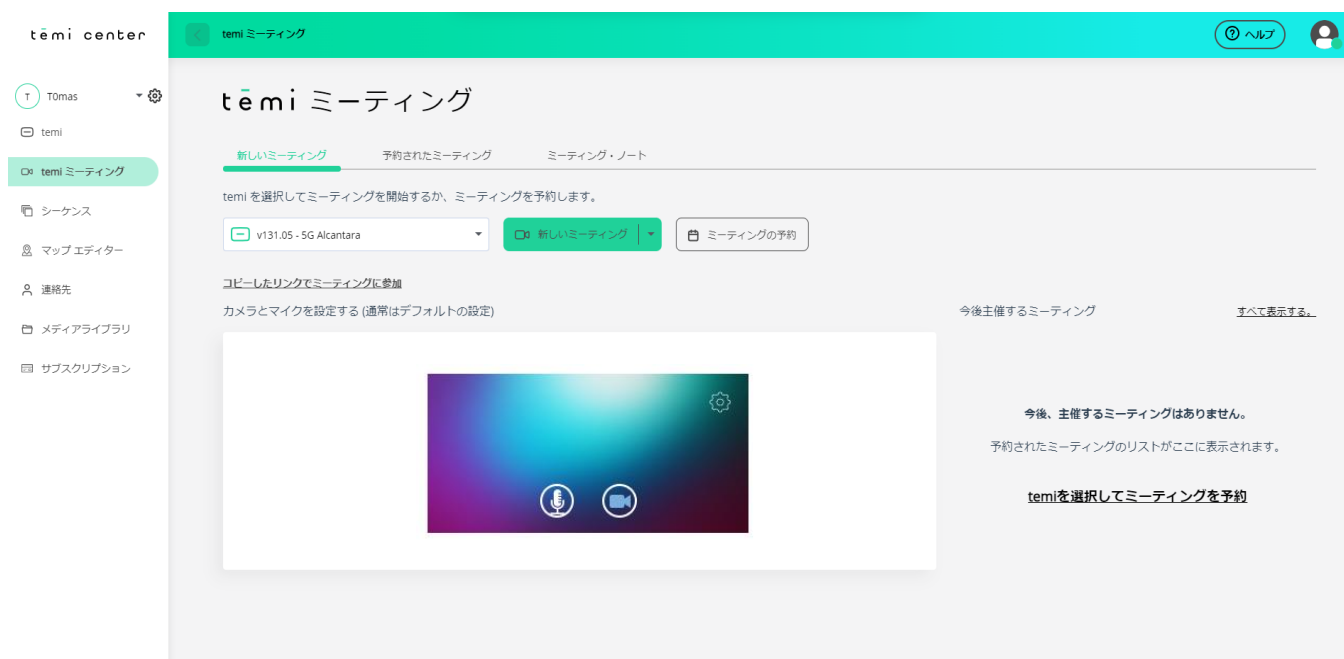
* 主催者を含め、同時にミーティングに参加できる人数は最大 10 人となります。

ミーティングを終了した後、temi センターの画面右上のご自身の写真にポインターを移動させて出てくる「ログアウト」をクリックして、temi センターを終了してください。



ミーティングの設定

temi とのミーティングをしたり、或いは予め日にち、時間を決めてミーティングを予約することも可能です。temi のモバイルアプリ/temi アカウントを持っていなくても、temi のビデオミーティングに参加し、ミーティング中に temi をリモートで操作することができます。temi とのミーティングだけではなく複数の参加者をこのミーティングに参加してもらうことが可能です。

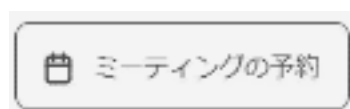


ミーティングをする temi を選択し、**新しいミーティング** をクリックすると、すぐにミーティングを開始出来ます。



▼マークをクリックすると、「リンクを送る」と「リンクをコピー」2つの項目が表示されます。「リンクを送る」では、使っている既定のメールソフトでそのリンクを送ることができます。「リンクをコピー」はリンクをコピーしているので、別のメールソフトやチャットアプリでそのリンクを貼り付けて送ることができます。

「画面の直接制御」は、temi の画面をリモートから操作することが出来ます。



ミーティングの予約をクリックすると、ミーティングのスケジュールを設定することが出来ます。ミーティングの予約は2種類あります。

主催するミーティングと**ゲストミーティング**です。ここでは2種類のミーティングスケジュールの作成方法をご紹介します。

主催するミーティング

主催者として temi ミーティングのスケジュールを作成し、参加者に共有します。参加者は指定された時間になったら添付されたリンクからミーティングに参加します。主催者から権限をもらうことで、temi を操作することも出来ます。ミーティングは主催者も含め、10 人まで参加できます。



ミーティングの主催者 - このミーティングを主催するユーザー名が表示されます。

トピック - ミーティング名を入力します。

使用可能期間 - ミーティングリンクが使用できる時間帯を設定します。（「常に」をオンにすると、制限なくリンクを使用できます。）

コピー



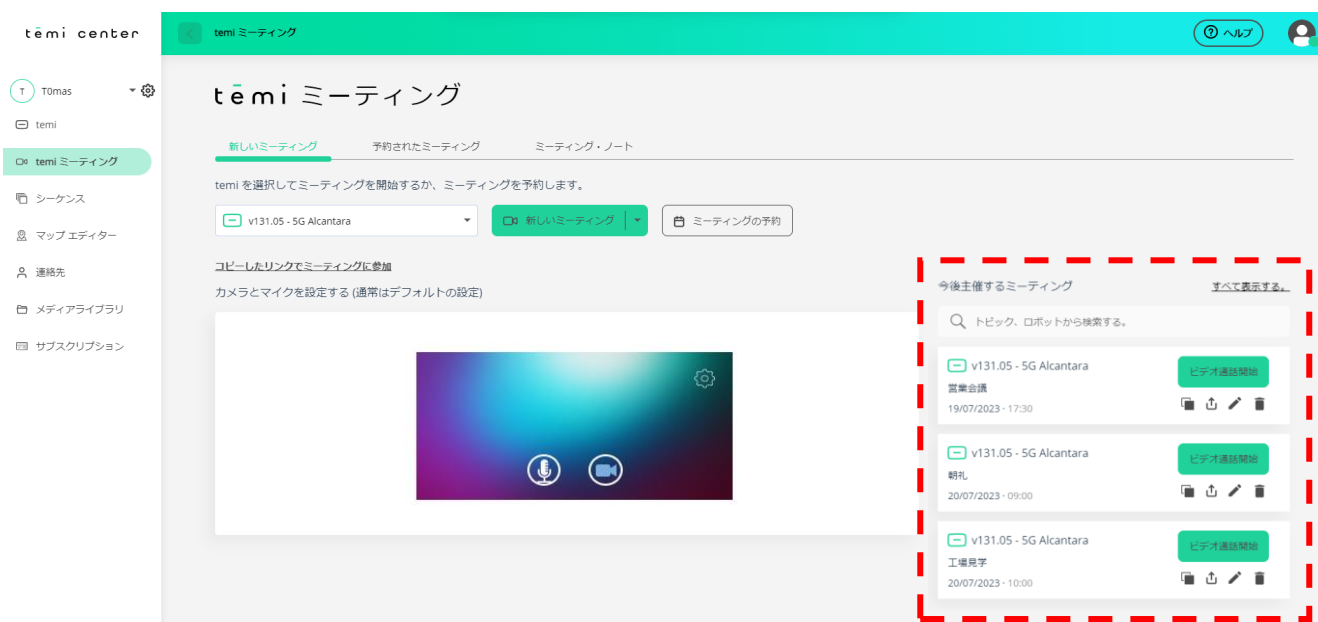
作成したミーティングのリンクは次のとおりです。

<https://center.robotemi.com/meetings/cc3b0952feb3ed07a2b27ef7>

リンクを共有

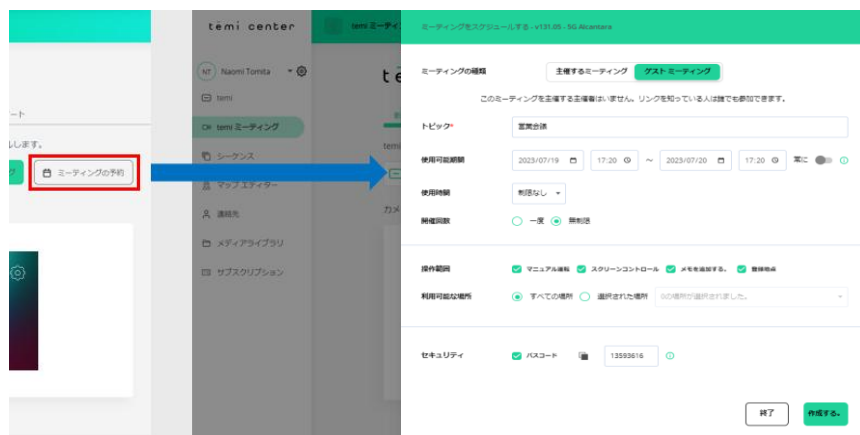
完了

作成した**主催するミーティング**を「今後主催するミーティング」一覧から確認し、スケジュールの編集、再共有と削除ができます。主催者はここからミーティングに参加します。



ゲストミーティング

ミーティングを主催する主催者がいません。リンクを知っている人のみ参加できます。参加者は指定された範囲内での temi 操作が可能です。



トピック - ミーティング名を入力します。

使用可能時間 - ミーティングリンクが使用できる時間帯を設定します。（「常に」をオンにすると、制限なくリンクを使用できます。）

使用時間 - リンクから参加するミーティングの最大利用時間

開催回数 - リンクの使用可能時間帯内に、ミーティングに参加できる回数です。



操作範囲 - ミーティングに参加するゲストが temi を操作できる範囲を選択します。

利用可能な場所 - ミーティングに参加するゲストが temi を操縦して移動可能な場所を設定します。

セキュリティ - リンクからミーティングに参加する際のパスワードを発行できます。

作成したミーティングリンクを参加者に共有します。

予定されたミーティング

予約されたミーティングの種類によって、ミーティングの記録を検索し、ミーティングのリンクをコピーして共有したり、再編集したり、記録を削除することが出来ます。



ミーティング・ノート

開催されたミーティングの履歴を検索し、ミーティング中に作成したメモの再編集・エクスポートをしたり、メモを追加することが出来ます。

temi ミーティング

新しいミーティング 予定されたミーティング **ミーティング・ノート**

↑ メモをエクスポートする。 ⓘ

🔍 トピック、メモ、または発信者で検索

📅 2022/11/16 - 📅 2023/02/16 リフレッシュ

☐ すべて選択する。

	temi ▾	メモ	ユーザー ▾	開始日	使用時間	アクション
☐	▶ hapi-robo 1F	1×玉	👤 NOBORU OISHIDA	02/16/2023	ⓘ	✎ メモを追加する。
☐	▶ Temi Go Cardross	2×玉	👤 としひと	02/16/2023	ⓘ	✎ メモを追加する。

8. シーケンス

temi が作成した地図内で、移動しながら話したり、ディスプレイに情報や文字を表示したり、動画を流したり、音楽を再生して色々な説明をさせたり、必要な人とビデオミーティングもすることが出来ます。

シーケンスを作成するには、temi センターのメインページ左側の**シーケンス**をクリックします。

次に **+ 新しいシーケンスを作成** **新しいシーケンスの作成**ボタンをクリックし「シーケンスの作成」を選択します。

temi center

シーケンス

シーケンス

+ 新しいシーケンス

シーケンスの作成

シーケンステンプレートから

始めに、右上のペンマークをクリックして、このシーケンスの名称、説明、画像などを入れて保存してください。



シーケンスエディタは、temi が設定された順序で実行する 4 つのアクションのマトリックスです。

シーケンスは、4 つのアクションで構成されます。

1. **移動する** – 登録地に移動する。
2. **話す** – 書かれたメッセージを音声で話す。
3. **見せる** – 再生したい動画、音楽、表示したい写真、画像を追加します。
4. **オーディオ再生する** – 再生したいサウンドファイルを追加します。

シーケンスを追加作成するには追加するアクションの中心にある **+ボタン**を押します。

横の行はシーケンスのステップを表しています。



各ステップで、temi は、すべてのアクションまたは一部のアクションを同時に実行できます。

各アクション内の設定でそれぞれのアクションの開始を遅延させることができます。

各アクションを設定した後、「**保存**」を押してシーケンスにアクションを追加します。

移動する

どの temi をどの場所へ移動しますか？その時、temi は案内するユーザーの方を向いて案内しますか？もし、その場所へ到達出来ないとき、シーケンスを中止するか、そのアクションを完了して、

再開するか、そのステップを完了して次のステップへ行くか、等の設定とそのアクションはコマンドを送ってから、何秒後に動作しますか？などの設定をできます。



シーケンスから移動ルートの追加



temi は複数の登録地点間を決まった順番で移動することができます。

シーケンス→移動する→ルートを行く→temi を選択して、登録地点を選びます。

移動の際のスピードを設定します。（高、中、低い）

指定された地点に到着した後、temi の向きとタブレットの角度を設定できます。



話す

temi に話させたい言語（選択）、内容と画像認識を使用したときに認識した人の名前を名字で呼びかけるか、ファーストネームで呼びかけるかの設定を入力します。

また、話すメッセージを temi の画面に表示もできます。



見せる

temi に表示する画像またはビデオをアップロードします。ファイルサイズは最大 200MB。

表示したい画像またはビデオを、temi メディアライブラリ、コンピューター、または Web からアップロードします。

temi ライブラリまたはコンピューターからメディアをアップロードするには、[自分のコンピューターから]タブを選択します。

画像の推奨サイズは 1280X800 ピクセルです。又、開始の遅延時間を設定できます。

Web からメディアをアップロードするには、[Web から]タブを選択し、メディアタイプを選択して、URL を貼り付けます。メディアファイルに直接つながります。



[テンプレートを表示する]を選択する場合、アニメーションが“標準”で表示されるのか、それとも“ウイंक”で表示するのかが選択します。

次にアニメーションのテンプレートをインタラクショナルアニメーションの種類の中から選択してください。

アクションがスタートするタイミングも設定してください。



オーディオを再生

temi が再生するオーディオファイルをアップロードします。又、開始の遅延時間を設定できます。

オーディオファイルを、temi メディアライブラリ、自分のコンピューター、または Web からアップロードします。

temi ライブラリまたは自分のコンピューターからメディアをアップロードするには、[自分のコンピューターから]タブを選択します。オーディオ・ファイルサイズは、最大 200MB です。

Web からメディアをアップロードするには、[Web から]タブを選択し、メディアタイプを選択して、URL を貼り付けます。メディアファイルに直接つながります。



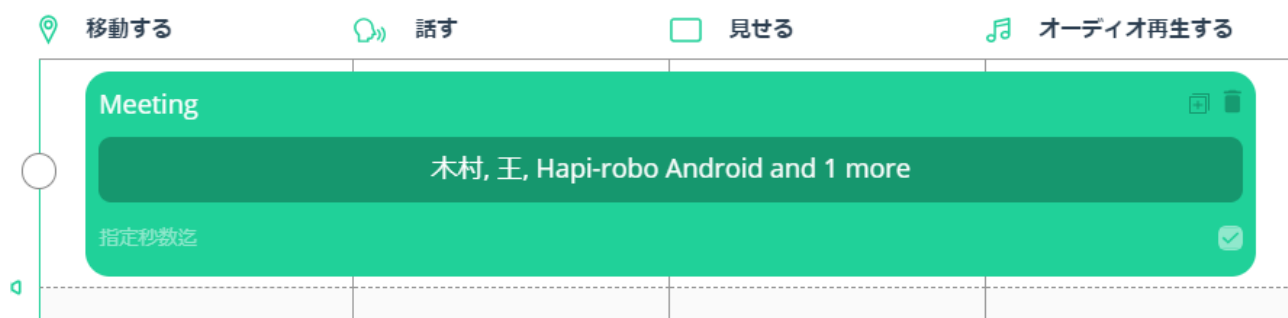
最初のステップが完了しましたら、追加のステップとアクションを追加できます。

複数参加者によるミーティング

更にシーケンスの機能として、ミーティング機能が4つのアクションすべてにあります。



ミーティングの設定をすると、下の図のように表示されます。



注：ミーティング中は、他のアクションを実行できないのでご注意ください。ミーティングが終了すると、次のステップに移ります。

シーケンスのボリューム設定と繰り返し



シーケンスを作成後、ボリュームと繰り返し回数の設定が出来ます。右上の マークをクリックして、ボリュームのレベルと繰り返しの回数を選択します。

シーケンス停止の設定

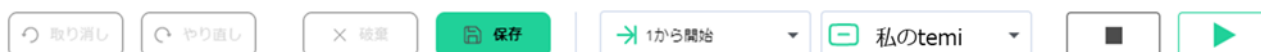
シーケンス→画面右上の マーク→シーケンス停止の設定「画面をタッチする」「ウェイクアップ・ワードでの停止」を選択してください。

シーケンスのコントロールとアクティブ化

シーケンスを再生する前に、シーケンスを開始するステップを選択します。

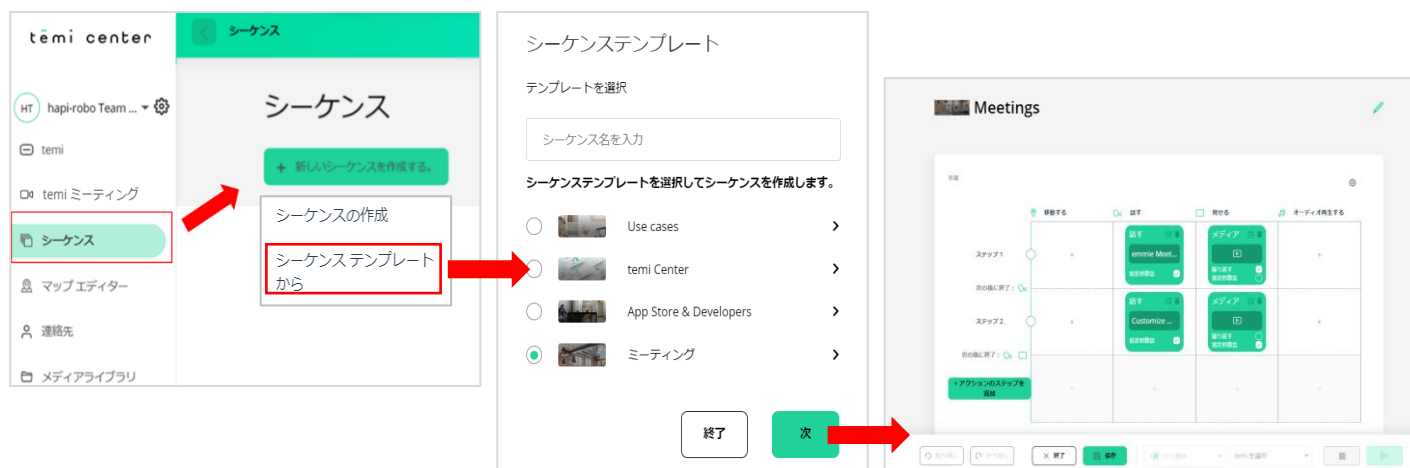
シーケンスをアクティブにするには、ページの下部にあるコントロール バーに移動します。

シーケンスをアクティブにする temi を“**temi を選択**”で選び、再生ボタン を押します。

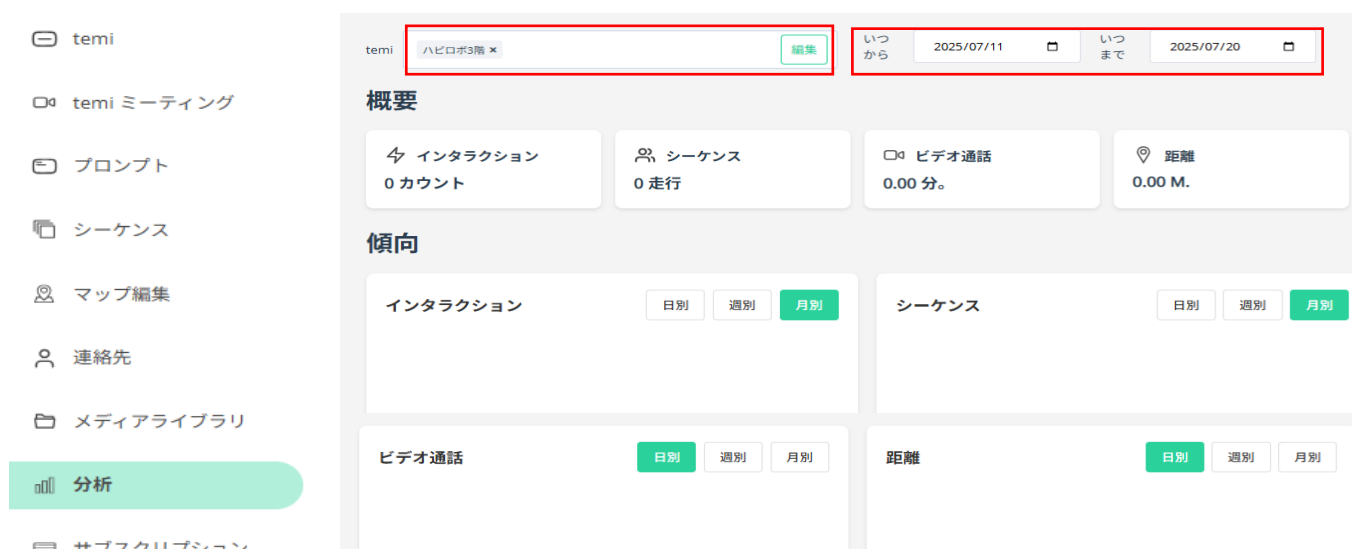


シーケンスのテンプレート

temi センターが用意している 4 種類のシーケンステンプレートを利用し、シーケンスを作成することが出来ます。**+新しいシーケンスを作成** **新しいシーケンスの作成** ボタンをクリックし「シーケンス テンプレートから」を選択します。「Use cases」「temi Center」「App Store & Developers」と「ミーティング」4 種類のテンプレートから選んで、そのテンプレートを基にシーケンスを編集・保存します。



9. 分析



選択した temi の指定した期間内の動作（画面へのタッチ、インター・ラクションボタンの操作、シーケンスでの走行回数、ビデオ通話時間、走行距離）などをグラフなどで確認が出来ます。

10. サブスクリプションプラン

「ステータス」「プランと価格」「設定」



現在のサブスクリプションの状態が、「プロ」、或いは「ベーシック」かが分かります。日本ではV3を購入頂き、アクティベーションをしてからほぼ1ヶ月無料の「プロ」となります。この期間が経過後、契約いただいた年月のサブスクリプション契約の満了日が表示されます。契約は、temiを購入頂いた代理店で、購入及び更新の手続きをお取り頂けます。